THURSDAY, MAY 31. 1928 NO. 10269

The Japanese American News

昭和三年五月廿一日（木曜日）第一万二百六十九號

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 826
ENTERED AS S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ANKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

CALIFORNIA STATE LIBRARY

迷惑

在米同胞に告ぐ

故國當局に對し

（一）

在米同胞の間は往々にして故國の事情に疎い者が多い。故國の事情に疎いと云ふことは種々の手段を弄して詐欺的行爲を働く不埒漢あるを屢々耳にするが、昨日本社の東京特派員に及んでをり一方は在米同胞に對して著書刊行の豫約金として莫大な金員を徴收せんとして問題を惹起したことがあつたが、この事件に關しては、過般來日後援を乞ふといふもの、他は既に明治神宮奉敬會なるものの名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二）

故國當局に對し

（三）

故國外務省では當々に紹介狀を出向け官憲に送つてゐた相手方や情實に絡まれた紹介狀なども出向け官憲や人士が在米同胞の益々疑惑を惹起し、故國の信用を失墜するに至つた。即ちこの奉敬會なるものは金員を納めさせて會員を募集し申請的に明治神宮といふ掛け軸を作つて會員に賣り捌くといふ詐欺的行爲であつたが、過般來日後援を乞ふといふもの、他は既に明治神宮奉敬會なるものの名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四）

この事件は、過般來日後援を乞ふといふもの、他は既に明治神宮奉敬會なるものの名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（二十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（三十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（四十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（五十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（六十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（七十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（八十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十一）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十二）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十三）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十四）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十五）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十六）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十七）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十八）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（九十九）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

（百）

紹介狀依頼者の履歴書や世話人の名によつて誰々ながら心にもない紹介狀を書いたり、「貴」は八名にて、政界の現狀につき意見の交換をなし、會名稱を電報で創名して毎月一回會を開くことゝなつた、組織の準備かさも見られてゐる

獨り明治神宮奉敬會ばかりでない、在米同胞が何か故國人士から迷惑をかけられることは實に愚しいものである、別に詐欺的行爲とまで行かなくとも、これに近い手段で腹を痛められたことに屬する、用身地の硝子社佛壇の改築、修繕の寄附、雑誌新聞の記事廣告、低級又は未熟の藝人の渡米などで毎度これが應接に暇ない位であつて在米同胞が如何に迷惑を蒙つてゐるか知れぬ有樣である。日頃は移民だから米國歸りだとかいつて、御親の眼を以て見てゐる彼に故國人士中には、この移民や米國歸りを利用しやうとするものの多いのは、全く驚かされる、これは一面故國の世智辛いことを物語るものでもあらうが、在米同胞にとつては非常な迷惑である。

3

當し藝人の渡米に際して低級藝人が在米同胞に かける迷惑を慮つて當時、駐米大使やオノムの官憲から故國外務省に これ等藝人の渡米取締方を要求したことがあつたが、これがためその後渡米する藝人も多少手心を加へられたやうだつたが最近又々惡態に戻つてしまつたやうな感をせしめられてゐる、それに近頃は矢鱈に藝人が渡米してこの狹い在米同胞社會に興行ものの少し多過ぎるとの非難も聞く位である。しかも當時、在米同胞に在つて藝人取締方を主張した大使館が、その元締の移民課わけしてゐるので出向け地の官憲に聊か困らせられたことこれなどは確に故國當局の手落であるといへる。

4

故國當局に對し

5

故國當局に對し、本日發表せらるべきなる種々の事件に關し、本日午前十時、内閣總理官邸に於て、内閣總理大臣、外務大臣、陸海軍大臣、内務大臣、大蔵大臣、農商務大臣、鉄道大臣、司法大臣、文部大臣、拓殖大臣、内閣書記官長、法制局長官、陸海軍次官、内閣書記官長、法制局長官、陸海軍次官、内閣書記官長、法制局長官、陸海軍次官

全加忠誠團 復興促進の大會

九月十四、十五兩日 布市で大會開催

（フレスノ支社報）在米日本つき協議を遂げた結果いよ〜人會の肝煎りで組織された米國來る九月十四日（金）十五日（土）忠誠團も今日では布市支部を除の兩日全加忠誠團の代表者を布くの外本部をはじめ各地の支部市に招待して大會を開始する事に は何れも解散同様の姿であるの状況で各地の都合をも問ひ合せ で本年の在日幹事會の決議にもとづき布市支部では既報の如く一昨夜の御會において全加大會開催の件に賛成の意を表してゐること。

鐵道會社の抗争 大審院が受理せず

加州果實の運賃輕減 年三百万弗を下らず

（フレスノ支社報）過去四年間加州の果實業者が東部へ出荷する果實輸送料の輕減について運動をつづけて來た結果昨年八月州際商業委員より鐵道會社に從前の百斤一弗七十三仙を一弗六十仙に輕減すべく命じたが、鐵道側では不服を稱へ實施延期を請願し昨年は實施延期となり今日に及んだところ

本年も最早

や果實の出荷期となつたので四十七の鐵道がいよ〜年の運賃輕減が結果してこの程米國大審院で審議の結果設定の結果を先づ本年の出荷期に間に合はせるやうに受理せられなかつたので本年の出荷期は運賃輕減に依る利益は年額三百萬弗を下らず本年は運賃輕減に依る二千萬弗の利益を得る事になつたのである。

不良少年發生は環境に原因する

日本人が一番少なくて未だ問題にならぬ

（ホノルル發）當市のアンドヤ中央ドヤ通について研究しその結果を先日のハワイ科學協會年會で發表した、同氏の觀るところでは不良少年の發生は環境に影響されることが一番多いさうである、環境について興味あることは、同人種とはなれて隔離的生活をしてゐる家族から不良少年が出る傾向がある、また各國人がウジョー〜雜居してゐる環境にも多くの不良少年が發生するさうである、そういへば日本人見たやうに集團生活してゐる方に不良少年の問題がやかましいが統計の示すところでは日の多くにくらべて一番少く殆ど問題にならないくらゐである、即ちリンド氏が三百五十名の不良少年について調べた人種別比率によると

▲各一千人の小學兒童につき
日本人　四、六
支那人　一二、四
白人　八、一
半土人　三、二
土人　二二、三
獨國人　三〇、五
朝鮮人　二八、四
ポトリカン　七七、〇
比律賓人　四八、三
白人　四、二

▲各一千人の小學兒童につき
ヤンキー、ダブリュー、リンド氏は、永い間ホノルルの不良少年問題について研究しその結果を先日のハワイ科學協會年會で發表した、同氏の觀るところでは不良少年の發生は環境に影響されることが一番多いさうである、環境について興味あることは、同人種とはなれて隔離的生活をしてゐる家族から不良少年が出る傾向がある、また各國人がウジョー〜雜居してゐる環境にも多くの不良少年が發生するさうである、そういへば日本人見たやうに集團生活してゐる方に不良少年の發生は環境に影響されることになるわけだ、日本人間に不良少年問題がやかましいが統計の示すところでは日の多くにくらべて一番少く殆ど問題にならないくらゐである、即ちリンド氏が三百五十名の不良少年について調べた人種別比率によると

日本人	二九、一
支那人	二七、六
白人	二四、六
半土人	二一、五
獨國人	一八、一
朝鮮人	一七、四
ポトリカン	一五、九
比律賓人	一五、一
白人	一〇、六
土人	八、六
支那人	四、六
日本人	二、一

米國新文明の解説 [一]

亀野景治

はしがき

米國を研究した名著は多いそして外國人のものに多い、ブライス卿の「アメリカン・コンモンウエルス」は更なりミュンスターベルヒの「アメリカンス」、トークビルの「デモクラシー・イン・アメリカ」なきその代表的のものであり、現代の米國文明を論じた一著「アメリカ・カミング・オブ・エーデ」がパリー政治學校のアンドレー・シイグフリード氏から著述された相であるが、私はまだその譯書に接しない、然るに同氏が近ごろアトランチック・モンスリー誌に寄せた一文が、前記著述の內容梗概をなすものらしく思惟さるので、これに隨つて左に拙い解說を試みる。

△

今日はヨーロッパ人の米國研究、米國人の歐洲研究の熱心な時はない、而も今日ほどヨーロッパと米國とが、その國情、思想の上に隔離を生じてゐる時も未だ曾て見ざるところである。

△

大戰後ヨーロッパも異常の變化を來したが、その文明の骨子は依然として三十年前と變化はない、これに反して三十年前の米國と、今日の米國とを比較して見ると、米國文明の基礎が變革してゐる、米國には三十年前と全く異れる主義、樣式の上に立つ新しい社會に新しき文明が生れてゐる。

△

米國の地理的、道德的中心は、從來の同一場所に存在しない、新しい時代ほどよりも、寧ろ新らしい社會が創造されたといふべきである。

△

ボール・ブルーゼーの有名な、「ウーフル・メーア」は一八九三年の米國を描いたものだが、その紐育を記した一行に

「幾階かの高樓、或ものは十階、或ものは十二階、宏壯偉觀殆ど言辭に絕する」

と嘆し、更に

「婦人の多くが各種の職業に從事してゐるに驚いた、綺麗な指がピヤノのキーの上を滑べるやうに、タイプライターのキーの上を滑つてゐる」

と物珍しげに記してある、また若い女性が母に伴はれずして、友達を訪ふて喫煙してゐる有樣にも驚異の眼を放つてゐる著者が、觀劇に赴き一俳優の扮した職人が酒舗に入つて

「俺は自由な米國人だ、好きなところへ行くに誰に遠慮する必要があるものか」

といふセリフに全觀客が一齊に起立して拍手を送つたといふ一節がある。

△

十階か二階の高樓、タイプライターガール、女性の喫煙、冒險、放縱が殆ども無法律の植民的運動として、獨立性の強い新英州、英州文學は、米國的の色彩がないようのではないが、しかしどこかにヨーロッパの臭ひが拔けてゐない、即ち「植民的」の句ひがあつた流階級は、ヨーロッパに憧憬してゐて、かれらには新しい感覺がなかつたのである、而も、ヨーロッパと米國との植民的連鎖が斷絕して、獨立せる產業的文明が樹立されたのは、「ウーフル・メーア」の出版されてから以降一九一四年の間のことである。

△

植民的精神の維持されたのは、獨り東部のみならず、西部においても猶且盛りであつた、三十年前のウエストは所謂邊境（フロンテーア）であつて、冒險、放縱が殆ど無法律に類する狀態をなしてゐた、バイオニヤ、カウボイ、征服者が橫行してゐた、一八九九年ごろの最盛期の物騷さ加減さいふものは、今日から想像も出來ぬ有樣だつたが、一九〇四年から一九一四年にかけて、このローマンチックな西部的霧圍氣は消失した、フォード、バビットの米國が禁酒法を背景として堀起つゝあつたのである。

△

ポール・ブルーゼーの有名な、「ウーフル・メーア」は一八九三年の米國を描いたものだが、その紐育を記した一行に

「幾階かの高樓、或ものは十階、或ものは十二階、宏壯偉觀殆ど言辭に絕する」

と嘆し、更に

「婦人の多くが各種の職業に從事してゐるに驚いた、綺麗な指がピヤノのキーの上を滑べるやうに、タイプライターのキーの上を滑つてゐる」

と物珍しげに記してある、また若い女性が母に伴はれずして、友達を訪ふて喫煙してゐる有樣にも驚異の眼を放つてゐる著者が、觀劇に赴き一俳優の扮した職人が酒舗に入つて

「俺は自由な米國人だ、好きなところへ行くに誰に遠慮する必要があるものか」

といふセリフに全觀客が一齊に起立して拍手を送つたといふ一節がある。

△

十九世紀のアングロサクソン文明、米國の獨逸は、植民國において統治を保ちたのである、十九世紀の米國は、これらは四世紀後の今日に於ては概の事項、新の事を吐く獨逸の氣味なんですが、それも幸福の氣味なんですが、それも幸福の氣味なんですが、それも幸福のようなことには變はりありませんよ、いや、此れだけで御免なさい、左樣なら

野球界

コースト・リーグ成績表

	勝	敗	率
聖府	三五	二二	・六一四

桑港	三三	二三	・五八九
羅府	三一	二五	・五五四
聖林	二七	二六	・五四四
米軍	二七	二九	・四八二
王府	二五	三二	・四三九
沙港	二〇	三五	・四一一
桑港	三三	二三	・五八九
聖林	三一	二五	・五五四
米軍	二七	二九	・四八二
王府	二五	三二	・四三九
沙港	二〇	三五	・四一一
廿九日戰跡			
ミッション	勝	敗	引分
聖	林	四	聖府 一

幸福？勿論ですよ

と太田節三君語る 桑港入の一夜問答

秋の頃相携へて日本へ

加州屈指の金持に屈家のロス家の令嬢と結婚して話名を世界にうたはれた一ヶ月前まで殺明しないでも、ここは左樣に有名な太田節三君、京都の噂さり の間をひつこり一昨日の夜桑港

セントフ

ランシスホテルに姿を現した。眼の前の耳が早い新聞記者が早速訪問して發錄を配花嫁五十歳花婿卅一歳といふ珍しい組合せのローマンスを今一度聞きなほさうとしたところ太田君は一人ぼつちで姿を現して花嫁御には見受かなはず、よつて同君との一問一答にはきのこと

幸福で

すかつて、非常に幸福ですよ、離婚なんて、ノ、ノー、ノー、二人は幸福ですよ

ほど幸福なんて、すべて好都合に進行してゐますよ、妻ですか、いま丁度少し病氣の氣味なんですが、それも幸福の

ほど幸福なんて、すべて好都合に進行してゐますよ、妻ですか、いま丁度少し病氣の氣味なんですが、それも幸福の

病人は二、三日、愛海になるで、それからまた羅府に歸り「大低は」羅府で落付くはずであるといふが、聞くところによると、太田氏は變裝ゴンキな旅行ばかり續けるのが本意ならば、

日本を訪

ひ、山、紫の日光あたりに居をさだめ、得意の業通で氣を吐きたい希望であるとのこと、それでこそその昔鳴る遺傳の根太を鳴らし、三艘八段まな弟子の三羽烏と謂はれた君だけはある。

井草嬢葬儀

故井草嘉子嬢の葬儀は二十九日午後一時からマーチン・ブラウン組葬儀社で行はれたが、不慮の死ではあり、その哀悼の意表は實に多數の人々會葬した。式後おくろは昭和樣で供された

日本郵便

▲日本へ（フェリ局經切）
五月卅一日　午後七時　四十分
（六月二日沙港發ケト号経）
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲譲家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣家　家具附フラット貸し　五室家具附フラット貸し　たしポスト街一八一〇
▲貸間　夫婦者に適す　獨身向あり希望者はメイン街二〇〇五
▲貸間　日常よく自炊に適す　桑港サター街一六九八
▲貸間　ケッチン付日當りよし　ヘムロック街五四七七
▲貸間　ケッチン付日當りよし　ガーフル街一六三五
▲汽船切符五割引　桑港羅府間、希望者は御照會あれ　日米社廣告部
▲貸間　具付位利よく子供なき方に貸したしポイン街二〇四一
▲賣家　成功の見込、申分無き三ブロックポスト花園付　全室日當良日本人上町目抜場所賣値一萬三千弗拂込賣家賣一年二千八百弗拂込賣値四〇〇九　電話ガーフィールド三二四〇
▲貸間　陸軍フロントルーム獨身の方に貸したしウエアー街二〇〇九
▲洗染　所要義務の爲手急譲たし　電話ガーフィールド三二四〇
▲貸間　閑靜フロントルーム獨身の方に貸したしウエアー街二〇〇九
▲賣家　陸下五室月三十弗外に奉仕付　ブッシュ街一八六五
▲貸間　バラー練き二間外に奉仕付　所附子供なき方に貸したしブッシュ街一八六五
▲賣家　陸下五室月三十弗外に奉仕付　ブッシュ街一八六五
▲貸間　ケッチン付日當りよし　ガーフル街一六三五
▲貸間　日常よく自炊に適す　桑港サター街一六九八
▲貸間　夫婦者に適す　ヘムロック街五四七七
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲貸間　日當よく自炊に適す　桑港サター街一六九八
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲貸間　日常よく自炊に適す　桑港サター街一六九八
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲貸間　日常よく自炊に適す　桑港サター街一六九八
▲貸間　ケッチン付日當りよし　ガーフル街一六三五
▲汽船切符五割引　桑港羅府間、希望者は御照會あれ　日米社廣告部
▲貸間　具付位利よく子供なき方に貸したしポイン街二〇四一
▲賣家　成功の見込、申分無き三ブロックポスト花園付　全室日當良日本人上町目抜場所賣値一萬三千弗拂込賣家賣一年二千八百弗拂込賣値四〇〇九　電話ガーフィールド三二四〇
▲貸間　陸軍フロントルーム獨身の方に貸したしウエアー街二〇〇九
▲洗染　所要義務の爲手急譲たし　電話ガーフィールド三二四〇
▲貸間　閑靜フロントルーム獨身の方に貸したしウエアー街二〇〇九
▲賣家　陸下五室月三十弗外に奉仕付　ブッシュ街一八六五
▲貸間　バラー練き二間外に奉仕付　所附子供なき方に貸したしブッシュ街一八六五
▲賣家　陸下五室月三十弗外に奉仕付　ブッシュ街一八六五

〈日米要求〉

○家家廣告料金　一行一日二十仙、四日目より一行一日金十仙、二週間目より一行一日五仙の割　御用命は電話で「電話 Fresno 239」

〈人事〉

▲見習　洗濯法入用ビーブル、ケット七　165 16th St., S. F.
▲ワ　ジャー入用、高給支拂ふ桑港面談　スム街洗濯場　317 Folsom Blvd. Sacramento
▲英語教授　米婦人經驗同情有り電話フイルモア五八七五照會佐野先生　サター街一七六五　電話ウエスト二二五二
▲見習　一名及アイオン師一名至急入用　コロンバス洗濯所　1627 Powell St., S. F.
▲ダンス　若き白婦人熟切に社交ダンスを教授す　（日本語も解す）　2212½ Pine St. (Walnut 2214)
▲有望　ある有望の一手販賣者を南加州に求む　NADAOKA SALES CO. 392 7th St., Oakland, Calif.
▲賣用英語　賣買及會話は勿論本社の專任者は二ケ月毎に日米間を往復して居りますから何なりとも遠慮なく御用命は遠せられます桑港グリー街一六一〇半　電話フイルモア三七四八
▲名醫紹介に通譯　豊富に丁寧に親切す　電話ウエスト二四一七九
▲山崎靜子　敎授　個人或は通信英語、日本語、公立小學校の語科目　765 Sutter St., Tel. West 2322
▲英語敎授　米婦人經驗同情有り電話フイルモア五八七五照會佐野先生　サター街一七六五　電話ウエスト二二五二
▲見習　一名及アイオン師一名至急入用　コロンバス洗濯所　1627 Powell St., S. F.
▲ダンス　若き白婦人熟切に社交ダンスを教授す　（日本語も解す）　2212½ Pine St. (Walnut 2214)
▲有望　ある有望の一手販賣者を南加州に求む　NADAOKA SALES CO. 392 7th St., Oakland, Calif.
▲賣用英語　賣買及會話は勿論本社の專任者は二ケ月毎に日米間を往復して居りますから何なりとも遠慮なく御用命は遠せられます桑港グリー街一六一〇半　電話フイルモア三七四八
▲名醫紹介に通譯　豊富に丁寧に親切す　電話ウエスト二四一七九
▲山崎靜子　敎授　個人或は通信英語、日本語、公立小學校の語科目　765 Sutter St., Tel. West 2322
▲英語敎授　米婦人經驗同情有り電話フイルモア五八七五照會佐野先生　サター街一七六五　電話ウエスト二二五二
▲見習　一名及アイオン師一名至急入用　コロンバス洗濯所　1627 Powell St., S. F.
▲ダンス　若き白婦人熟切に社交ダンスを教授す　（日本語も解す）　2212½ Pine St. (Walnut 2214)
▲有望　ある有望の一手販賣者を南加州に求む　NADAOKA SALES CO. 392 7th St., Oakland, Calif.
▲賣用英語　賣買及會話は勿論本社の專任者は二ケ月毎に日米間を往復して居りますから何なりとも遠慮なく御用命は遠せられます桑港グリー街一六一〇半　電話フイルモア三七四八
▲名醫紹介に通譯　豊富に丁寧に親切す　電話ウエスト二四一七九
▲山崎靜子　敎授　個人或は通信英語、日本語、公立小學校の語科目　765 Sutter St., Tel. West 2322

〈物件〉

▲ダッヂ　ピクター六アローハム五人乘新型錦　電話ウエスト四七六二
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲賣間　家具附一八三六　賣値系四至日良、家賃拂安、キッチン、ベッド、ルーム、ブロック街一八三
▲貸室　フラット家具附貸したし　サター街一七三一
▲靴工店　自人區域月收三百弗以上支拂月賦に應ず　桑港スタクトン街一〇一八
▲賣家　二二一七　ポクラス五八六八
▲貸間　バラー練き二間外に奉仕付　所附子供なき方に貸したしブッシュ街一八六五
▲賣家　陸下五室月三十弗外に奉仕付　ブッシュ街一八六五
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲譲家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲プレア　ピアノ至急賣りたし　電話カイー六六八二
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　カフェー付格安　Fillmore 8355
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.

今年九月 飛べるか

第二號機の重大な欠陷

ラナキラ　一五、一
マキキ　一〇、六
ワイキキ　八、六
パオア　四、六
マノア　二、一

今年は去べるかさべないか、せめて花映からセチカまでも最後の日本からの發電によると至る。

イタリア號の捜索 遂に徒勞に終る

疲勞をのせて救助船 一先づ根據に歸還す

（キングスベー卅日）イタリア號根據地シフタ・デ・ミラノ船ホッピー號が飛行家飛行機を本日夜半キングス・ベーに歸着したが捜索の努力は遂に徒勞に歸した、次回は伊國政府が諸の途に上るはずである

米濠間海洋飛行 本朝榮の首途に

先づ一、二〇〇哩を一氣に布哇さして

（キングスベー卅日）イタリア號根據地シフタ・デ・ミラノ船ホッピー號が飛行家飛行機を本日夜半キングス・ベーに歸着したが捜索の努力は遂に徒勞に歸した、次回は伊國政府が諸の途に上るはずである

本朝九時 出發すれば一氣に布哇さして

桑港ホノルル間（二四〇〇哩二十四時間）ホノルル＝フイジー間スバ間（三二〇〇哩）スバ＝ブリスベーン（一七〇〇哩）ブリスベーン、シドニー間（五〇〇哩）

野口博士 本葬儀

六月下旬頃に紐育で施行か

「紐育發電」その事業では世界的大成功をなした野口博士も家族の方にはあまりにめぐまれなかつたらしくニューヨークでは昨年會葬日本クラブでシガーをフッカー電氣や飛行機路は左樣に描いてゐたその偉人の遺體は六月中旬ニューヨーク着の豪定で本葬儀は六月下旬ニューヨークで行はるであらう。

幸福？勿論ですよ

と太田節三君語る 桑港入の一夜問答

秋の頃相携へて日本へ

加州屈指の金持に屈家のロス家の令嬢と結婚して話名を世界にうたはれた一ヶ月前まで殺明しないでも、ここは左樣に有名な太田節三君、京都の噂さり の間をひつこり一昨日の夜桑港

セントフ

ランシスホテルに姿を現した。眼の前の耳が早い新聞記者が早速訪問して發錄を配花嫁五十歳花婿卅一歳といふ珍しい組合せのローマンスを今一度聞きなほさうとしたところ太田君は一人ぼつちで姿を現して花嫁御には見受かなはず、よつて同君との一問一答にはきのこと

幸福で

すかつて、非常に幸福ですよ、離婚なんて、ノ、ノー、ノー、二人は幸福ですよ

ほど幸福なんて、すべて好都合に進行してゐますよ、妻ですか、いま丁度少し病氣の氣味なんですが、それも幸福の

ほど幸福なんて、すべて好都合に進行してゐますよ、妻ですか、いま丁度少し病氣の氣味なんですが、それも幸福の

病人は二、三日、愛海になるで、それからまた羅府に歸り「大低は」羅府で落付くはずであるといふが、聞くところによると、太田氏は變裝ゴンキな旅行ばかり續けるのが本意ならば、

日本を訪

ひ、山、紫の日光あたりに居をさだめ、得意の業通で氣を吐きたい希望であるとのこと、それでこそその昔鳴る遺傳の根太を鳴らし、三艘八段まな弟子の三羽烏と謂はれた君だけはある。

井草嬢葬儀

故井草嘉子嬢の葬儀は二十九日午後一時からマーチン・ブラウン組葬儀社で行はれたが、不慮の死ではあり、その哀悼の意表は實に多數の人々會葬した。式後おくろは昭和樣で供された

日本郵便

▲日本へ（フェリ局經切）
五月卅一日　午後七時　四十分
（六月二日沙港發ケト号経）
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲賣家　家具附、主人歸國に付安價譲家に望る　ポスト街一八一〇
▲賣店　一ケ年間二万弗以上の賣上有る有望なる自動車タイヤ自轉車及スポーツシング店、當市にて最上の場所、日白人間に二十ケ年間の信用あり有て、至急譲りたし、來週ドッジンピリ市鳥總商店
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲プレア　ピアノ至急賣りたし　電話カイー六六八二
▲貸間　日當よくベースメント三等家具附月十五弗サンナ街二六二一バレオ街近く
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　カフェー付格安　Fillmore 8355
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.
▲賣家　豪華スチルト街一六〇　北米ホテル向ルール二七　1570 Buchanan St., S. F.

〈日本郵船〉

船名	桑港出發	羅府發	橫濱着
ジャクソン號	五月十七日	廿一日	廿五日
マッキンレー號	五月卅一日	六月四日	八日
グラント號	六月十三日	十八日	廿二日
クリブランド號	六月廿七日	七月二日	六日
ピアス號	七月十一日	十六日	二十日

ダラー汽船會社　電話ガーフィールド四三〇〇

DOLLAR STEAMSHIP LINE

311 California St., S. F. Calif.

船名	桑港發	羅府發	橫濱着
ジャクソン號	五月十七日	廿一日	廿五日
マッキンレー號	五月卅一日	六月四日	八日
グラント號	六月十三日	十八日	廿二日
クリブランド號	六月廿七日	七月二日	六日
ピアス號	七月十一日	十六日	二十日

大阪商船出帆

船名	桑港發	羅府發	橫濱着
日本丸	五月廿四日	五月廿五日	六月十五日
沙美港丸	六月十七日	六月十八日	七月廿日
日本丸	七月十七日	七月十八日	八月廿日
倫敦丸	七月十七日	七月十八日	八月廿日

N. Y. K. LINE

船名	桑港入	出港
春洋丸	五月廿五日	六月六日
大洋丸	六月八日	六月十五日
天洋丸	六月廿二日	六月廿日
これや丸	七月六日	七月廿日
南米丸	七月二十日	八月一日

▲南米丸　七月五日　七月七日（南米行）
▲洋丸　七月七日（南米行）
▲切符申込は桑港郵船會社へ
▲ルートルより月二回定期の客船あり詳細は本社へ
▲ルートルより月二回定期の客船あり詳細は本社へ
桑港　マーケット街五五一　電話サター三九〇〇
日本郵船株式會社

桑港出帆廣告

船名	桑港入	出港
春洋丸	五月廿五日	六月六日
大洋丸	六月八日	六月十五日
天洋丸	六月廿二日	六月廿日
これや丸	七月六日	七月廿日
南米丸	七月二十日	八月一日

▲南米丸　七月五日　七月七日（南米行）
▲洋丸　七月七日（南米行）
▲切符申込は桑港郵船會社へ
▲ルートルより月二回定期の客船あり詳細は本社へ
▲ルートルより月二回定期の客船あり詳細は本社へ
桑港　マーケット街五五一　電話サター三九〇〇
日本郵船株式會社

桑港旅館合組館

（御問合せは出國前に並に再入國の際に全先に御手紙）
（御宿泊は出國前に並に再入國の際に全先に御手紙）
（すまし敷地は可能の限り）

23 South Park, Tel. Sutter 8881
102 South Park, Tel. Sutter 8501
440 Pacific St., Tel. Davenport 7269
106 South Park, Tel. Douglas 7227
70 South Park, Tel. Kearny 2729
1701 Laguna St., Tel. West 3303
1523 Geary St., Tel. West 6959
1623 Buchanan St., Tel. West 5548
1734 Post St., Tel. West 1991
1651 Post St., Tel. West 1116
1551 Laguna St., Tel. West 5213
1545 Buchanan St., Tel. West 3449
108 South Park, Tel. Douglas 4893
1570 Buchanan St., Tel. West 3222

永本旅館
防長旅館
田村旅館
肥後屋ホテル
熊本屋
加州ホテル
海屋
南屋
紀の國屋
ミカドホテル
安藝ホテル
日本ホテル
エビスホテル
近江屋旅館
北米旅館

大正藥舗

○寶命丸　一瓶　ウ　ル　弗
婦人科專門醫學博士ピ・ピ・コータス氏の從大なる新發見物にして子宮病に悩める婦人の過め多年苦心の結果新發明なる撒藥なり

○眼藥　外用　ウイキ　二弗五十仙　一弗九十仙
本劑は無毒清涼にして有効顯著なる「ウイキ」は急性、慢性眼病に速に全治し而も再發の憂ひなく特効眼藥せば根本的に全治す

○ジェフロー五弗　○ゴールドメタル二弗　○ヤーチン五弗　○エゴエボル二弗
藥　○サーチン五弗　○エゴエボル　丸一弗
通　○通經頭痛　十弗　○一日

○産藥　セーフテー球　定價　二弗
一瓶にて常時に常服す、身體に何等の害なく然も有効に其の目的を達する最新發明

○式機能發育器　八弗五十仙　十八弗
新式にして機能障害治療唯一の器械なり（凡の目錄入用の方に直ちに進呈）

藥浸器縮少圖
命の母
日本生藥の醫藥
命の母
日本の御婦人の體質に、最も適合した、婦人病藥
命の母の効能
一週以上に新寒特許ふり出し藥添附
第二瓶四十錢
第二瓶四種々
東京堂博士藥學
大阪市北區中崎町
笹岡省三藥房

桑港生產には
竹の皮包練羊羹
乾度御滿足を與へます
桑港南海屋
電話ウエスト六九三九　電話ウエスト三五六〇
支配人　來弘時輔
1523 Geary St., San Francisco, Calif.

奇靈的藥
輸入元發賣元
桑港ジャクソン街二三八
藤本商會
238 Jackson St., San Francisco, Calif.

移民局及稅關手續等の諸規は勿論
實際上各種のケース
如何に取扱はるべきか？
「ぞも親切確實に御世話申上ます」
桑港南海屋
電話ウエスト六九三九　電話ウエスト三五六〇
支配人　來弘時輔
1523 Geary St., San Francisco, Calif.

海外に有つては何よりも身體が大切
永後ポスト街一六〇
なのや
ウエスト一七六七

桑港防長旅館

資格明星專門諸手續は弊店獨特の技倆あり○電話サター八五〇一　102 South Park, S. F.

加州歯科醫師會

井戸本保之助	グリー街一五二六
林兄歯科醫院	ポスト街一七七六
小川榮一	電話フイルモア七九二一
山本辰雄	電話フイルモア四二〇九
藤田省三	電話フイルモア一二六八
檜垣益一	電話ウエスト八三五〇
檜垣益一	電話ウエスト二四八四

桑港

大走新茶賣出し	
銘茶松屋	桑港ポスト街一六九九　電話ウエスト五二〇〇
房木寫眞館	電話ウエスト六五六
森山寫眞館	電話ウオルナット五一一三
柳寫眞館	電話ウエスト三九四四
日米用達社	日米間御用達
藤田歯科醫院	電話フイルモア三七四八
花は	スター花店　桑港ポスト街一八一一B　電話ウエスト九五八八
林産院	公認　サター街一六二九　電話フイルモア五八四〇
川口産院	公認產婆　川口藤子　電話フイルモア一九〇四
上田産院	公認產婆　桑港ブッシュ街一九〇七　電話ウエスト五〇六八
食料品並牛乳	桑港ブッシュ街一八三六　電話ウエスト二一五二　長谷山
宮田市松	前住所　P. O. Box 62　Bridal Veil, Ore.
ワイ・森	右記氏住所知りたし　日米社
河田財八	
大食料品	電話ウエスト一四一〇
大食料品	電話ウエスト一四一〇
大食料品	電話ウエスト一四一〇

松平大使一行 節子姫の日程

桑港總領事館發表

桑港總領事館は松平大使一行の日程を發表した。

松平大使夫妻は六月五日當地に着の豫定である、正確なる到着時間はいまだ決定してゐない、これは決定次第發表するであらう。もし朝の間に到着のやうならば大使は少憩の後よりこんで新聞記者通信員諸氏に面會さること、思ふ。

桑港商業會議所會頭フィラデルフィエー・フェー氏は米國關係協會々長ウォーレス・アレクサンダー氏および華府において松平大使と面接の上ロバート・ニュートン・リンチ氏はピードモンドにおけるアレクサンダー氏邸宅において

夫妻歓迎のために觀賞午餐會の用意をなつつある、同日夜は松平大使は桑港總領事井田守三氏の官邸における非公式晩餐會に臨む筈である、大使一行の桑港滞在は同日夜限りで翌日直に日本に向つて出帆する筈なる正確なるプログラムは近日米國關係協會々長ウォーレス、中に發表する豫定である。

奥津城を飾つて 靈を弔ふ昨卅日

同胞少年軍の行列に 救世軍の墓地掃除等

邦人花市場で花一臺寄贈

メモリアル・デーは昨三十日に十名それに交つた一方日本人救世軍では非報の通り墓靈を弔ふべく各地に種々な催しが盛んに行はれた、桑港では同胞少年軍も二いて追悼式を行ふた

（サンマテオ）

邦人墓地の掃除

友愛結婚に就て（五）

牧師　ゼー・エチ・ホルムズ　講演　成

友愛結婚の是非を述べる前に私はこの主唱者ベン・リーゼー判事が、その主張を如何に定義し、その理想を如何なる方法を先づ明かにしなくてはなるまいと思ふ。友愛結婚について、社會に廣く行はれてゐる、卒然な攻撃を見ても、そのことは非常に重要である。此れ等の攻撃は悉くこの新思想の内包する観念についての根本的誤解をしてゐるからである。

◎友愛結婚は決して自由戀愛に混同してはならぬ。私の解釋する處では自由戀愛は、男女間にかける自意的關係で、その性質上、粋に私的であり、個人的であり、何等國家或は社會の認許をうけたものではない。

◎友愛結婚はかゝる種類のものとは全然異なるものである。此れは本質的に社會的であつて、個人的でなく、公的であつて、私的ではない。そして因習的結婚の如く、教會の認許の有無は別問題として、國家の認許を絶對とする。

◎友愛結婚は如何なる意味においても現存する結婚形式の代位物として考へるべきものではない。また在來の結婚と相對するものでも、吾人は兩者の内を選擇採用すればよいといふ風なものでも決してない。友愛結婚は眼前なる現存關係の擴張として見るのが正鵠を得てゐる。

◎友愛結婚はある保留點を一法律上の保留にあらずして夫と妻との關係に於ける結婚に於て自由意志的保留を有する結婚である。語々は友愛結婚を深く考察すればするほど、これは決して新しいものでなく且社會慣習に反するものでもないことを出るであらう。

◎吾々は子供を棄てないやうに、各々經濟的獨立を保つて、また離婚するときには相互の承諾によつてするやうに協定してゐる夫、妻―つまり友愛結婚を既に實行してゐる夫婦があまたのあるのをしつてゐる。

◎つまり、吾々の現代には、古い確立して結婚の型の内部に新しい型が生成しつゝあるのである。リンゼー判事は、現代青年達は彼等の生活の條件に適合する新しい理想を結婚に對しても求め、かくて友愛結婚を創案したといつてゐる。しかしその新思想は古い社會制度、銀行の中で、現存の法律、因習等とは無關係に、否反つて社會制度の中で、これに成長の路を與へるために法律上からも保護を加へよといふのが主張である。

◎彼等は確見制限を行つてゐる。しかし現行法律は確見制限方法を指導することを禁じてゐる。彼等は夫妻合意によつて經濟上の獨立を協定してゐるのに、法律は妻に夫の收入に對する要求を認めてゐる。

◎かゝる狀態は青年に耐へない處である。いまこそ、事實を正視して吾等の法律を、古い確立した型から、新しい型に、人生の型に、適合するように、改造しなければならぬ。

◎共愚會顧問

●國際者と呼んで呉れるはまだ情身は耶蘇教の反逆者にて、同男は七相二分が相當なり出したら文句あらじと思ふ。

●今日晴は事實なれども今日逢ひと云ではねば馬鹿は釣れぬ世の中

●筆やめてヨン出る幾拝のかた右に四十三左に十七

●ヨニ島に乗つてデビジョンぶらさげて地獄行きさは情ないかな

●今日逢ひてすぐまた今日逢傷者は此村やめて他村へゆく

桑港市場

果實類相場

▲西瓜一封度〇、〇四＝〇、〇五
▲ピーチ　クレート　一、〇〇
▲キャンタループ　クレート　三、二五
スタンダード　三、二五＝三、五〇　ジャンボ　三、七五＝四、二五
ポニ　二、五〇＝三、〇〇
▲チェリツ　一、三五＝一、六〇
フラット　一、三五＝一、六〇
▲アプリコット　ユータン　テヤ　二、五〇＝三、〇〇　三半テヤ　二、七五＝三、〇〇
ワインサップス　上等　三、二五＝三、五〇
▲エブリカット　クレート　一、二五＝一、七五
▲グレープ・フルーツ　帝國半原　四、二五＝三、七五
ツラレ　三、〇〇＝三、七五
▲レモン（箱）六、二五＝六、七五
▲オレンヂ　（箱）小　七、二五＝八、〇〇
五〇　バレンシヤ種　五、二五＝六、〇〇
▲ストロベリ　ドロア　〇、六〇＝〇、七五
▲ブラックベリー　一クレート　〇、六〇＝〇、八〇
▲ラスベリ　クレート　一、〇〇＝一、二五
▲フイグス　箱　サンデーゴ　一、二五＝一、五〇
ミスシン　二、〇〇＝二、二五

蔬菜類相場

▲甘ポテト　〔斤〕　〇、〇六＝〇、〇七
東部產（プラッセル）二、〇〇＝二、五〇
▲レタス　一、〇〇＝一、二五
帝國半原　〔ドライ〕　〇、七五＝一、〇〇
▲アーチチョーク　三、〇〇
▲ニュークラップ　三、〇〇
▲アスパラガス　封度ホワイト　〇、〇三＝〇、〇四　上等　〇、〇五＝〇、〇六
グリーン　〇、〇二＝〇、〇四
▲キャベツ（クレツ）　一、〇〇
▲キャロット　打　〇、三〇＝〇、四〇
▲ペツパ　ベル　〇、一〇＝〇、一五
ナス　メキシコ　〇、〇九＝〇、一〇
▲キウリ　ホワイトハウス　一、二五＝二、〇〇
▲ピー　一封度　〇、〇三＝〇、〇五
▲ビンズ　ケンタキー　一封度　〇、〇四＝〇、〇七
サンター　〇、〇七＝〇、〇九
ガーデン
▲ルーバーブ　箱　ベー　一、二〇＝一、二五
ルーバーブ　箱　サニーゼ　一、二〇＝一、二五
▲ポテト　スタクトン　二、〇〇＝二、二五
ヤキジム　一、〇〇　新　〇、八五＝一、一〇
〇、二半＝〇、〇三半

E. A. DIXON
Public Accountant
807 Sharon Bldg.
San Francisco

ケツラト本日

ニツプ胃腸藥
五十錠入　七十五仙
百錠入　一弗廿五仙
識白・胃腸・肉類消化に輝くべき消化を
ルカヂアスターゼに優る最新胃腸の
宗教學博士・醫學博士・薬學博士・製
安全月さらば
第一號　三四ケ月に使用の分金十弗
第二號　三四ケ月に使用の分金十弗
實驗上八十パーセント効有
浄血新藥　代價五弗
ニキビ、吹出物、梅毒、淋病、凡て六百
大腸の往時を要せず體内の毒水を完
全に除去する家庭治療藥
インカム　タックス
エキスパート　ブックキーピング
根本的に作成して上ます。終て ブックは合法的に整理して置きません。後日取返がつきません。會計簿記法の御相談は實費で電話に應ます
ユーモンガモリー街五五
電話サター四八八四

Dr. LAU YIT-CHO
502 Grant Ave., S. F.
Phone China 224
診察時間（平日　日曜日　自午前十時至午後七時　自午前十時至午十二時
桑港グラント街五〇二　電話チャイナ二二四
梅毒　痳病專門全治保證
男女内外科、皮膚血毒
神經慢性滯經產婦
劉　日初
病狀、年齢、職業、妻の有無、病氣の長短等御一報相成候はゞ全治し得るや否や直ちに御回答申上候
診察並に通信料不要、日本文にて差支なし

NIPPON DRUG CO.
1690 Post St., S. F. Calif. Tel. West 185

グツラド城岩
公認調劑
新日本藥品
ナイス…一弗　宇津救命丸…一弗
中將湯…一弗　小兒奇應丸…一弗
命の母…一弗　胎盤下し…一弗
六神丸…一弗　人參エキス…二弗
活力素…二弗　理究ヴイタミン…二弗
婦人藥　セーフチーブースト　二弗
體内に依り一二分間に帶び出す毒素、生殖を殘らず撲滅し但し病快にして安全無害
其他米ゴム製品サック類（ゴム製品不要）
病人名義にて送付する（郵送料不要）
安全イージー月さらば　五弗
米國婦人界に於て絶大な賞讃歌迎を博しつゝあるケーレー博士の流産專門藥は、月經閉止三四ケ月以内迄は確實な作効を奏し最も容易く安全に應用の出來る…且身體には少しの障害をも及す事なく滿足を與ふ
胃腸藥　ダイヤ　ジエイ　ソリ
新藥　ゴノキール　價　五弗　九弗
淋病、膀胱を要せずして急性、慢性淋病を迅速に平癒し而も再發せざる故へフキン博士は謹
毒藥　ピユーリン　價　五弗　十弗
輪癬、痔疾、ニキビ吹き出もの等は六百六十錠法射を要せず強内の整腸を取得る家醫治療
加州總府京都一街一〇一　THE IWAKI DRUG CO.
201 E. First St., L. A. Calif.

無郵料送
大阪藥店
公調劑認
強精藥　本場產　朝鮮人參　瓶物　一本三弗　トツカピン　活力素　二、〇〇　五、〇〇　強精錠　五、〇〇　人參精　三、五〇
有効礦寶　通經丸　頑强用　十弗
種々の藥を用ひて効果なくて困りの方は早く此の安全無害の通經丸をお用ひなさい
機能發育器　八弗　十二弗　十四弗　十八弗
機能障害治療唯一の醫療器
治麻藥　ゴノタール　名博士發見　五弗
新藥　此藥を内服すれば外用藥を用ふる必要なく急性、慢性の麻疹を迅速に根治す
安全殺菌座藥　三十回分　二弗　九十回分　五弗
身體に何等の害なく、體温により二三分間にて溶け殺菌に其目的を達す
旭博士創製　毛生藥玄華　二百錠　七弗
桑港ポスト街一五九四番ウエスト三四七四
OSAKA DRUG CO.
1594 Post St., S. F. Calif.

新小說

世紀の夜（九十）

尾崎士郎作

銀街（一）

テーブルをかこむさゞめきはやうやく高潮に達した街のざわめきが、初夏の空をわたる風とともに流れてくる電車の軋音は遥々しい響を殘して乾いた大地をゆるがし、中空に鳴る電線の音は、夢に泣く遠女の神經のやうに悲しげに顫ゐてゐた。

「ーーだがね、おれはやつぱり駄目だね、かうやつてあの男の波ゐかきわけながら、窓に寄り飾られるからね、それに第一、經濟力の點だけでも勝敗はわかつてゐるからな」

眼鏡をかけた男は、胸にこはれたビールの泡が憤てハンカチで拭きさりながら言つた。

「經濟力だつて……そんなものは恐るゝに足らんよ、銀座のカフェーがこと〳〵く時代の風潮に押し流されて、一夜の戀が算るるよ、紹介してくれないか、おれもちよつと會ひたいからね」

「ーーしかし、君には紹介しない方が良さうだ、それよりも名實共に忠實さなる美半勝田は主計殿也女、相に表紙太郎のかく芝居尻からばれて水野泡かな小泉も流れて末は孤さなるしはし忍まば花も榮太郎

△

●吾が物と思へば輕し傘の雪
ンデーオーク も苦にならぬ也
●頬はつけ色青褪めて貯金帳書
●御手のものベンタ で一寸若返
●窓閣は禁物なさ公望公二代
目掴ふ長右工門あり

民也氏へ
サンマテオ

桑港學會顧問

共愚會顧問

●國際者と呼んで呉れるはまだ情身は耶蘇教の反逆者にて、同男は七相二分が相當なり出したら文句あらじと思ふ。

●今日晴は事實なれども今日逢ひと云ではねば馬鹿は釣れぬ世の中

●筆やめてヨン出る幾拝のかた右に四十三左に十七

●ヨニ島に乗つてデビジョンぶらさげて地獄行きさは情ないかな

●今日逢ひてすぐまた今日逢傷者は此村やめて他村へゆく

桑港市場

家庭常識

フケの多い原因と手當法（一）

醫學博士　賀川哲夫

手當法　頭皮の慢性炎症時にレゾルチンやタールを含んだ軟膏を塗布することが最も理想的である。藥を使用すべきは勿論であるが、根本的の手當である。これには市場にあるフケとり香水を使用する。今日ヘーンゾンチエいふ光線といふのは、大抵アルコールに溶解して居る。これを唐芥子丁幾と香水を加へたものである。毎日十分間位づゝ用ひれば大抵の人の頭髮が高まり、細目にあるフケが目に見えて少くなつてゐる。

「それは君の理想主義さ、ーーいかに君が理想として否定したところで、現實はもつともつと醜いものだからね、……しかし今夜は何だか賑やかな晩だなさあ、うんと飲まう、君も一つ、このテーブルに頑張つて、あの大臣級の傑作を決戰する準備をするだな」

蘭藏の葉かけのテーブルでは二人の仲間が志の間とかういふ會話が進行してゐるのである。

オーケストラの一曲が終ると、樂手たちはそゝくさと階段を下り、指揮臺が用られて居る。これを合図に、部屋の中には水第一番目の曲が高まり、細目にあたる人の話聲が高まり、二人の中に水第二番目の曲が流れてゐた。

「ーー怪しいて、しかし、僕はその噂は信じないね、あの女はもつと聰明だよ、いかに袋井が色魔的な魅力を持つてゐるにしたところで、あの女優は自分の藝術のためにも、もつすぐれた適當な相手を選ぶことを知つてゐるよ、あの女は眼には自分を流やるだけの崇高な輝きがあるぢやないか、ーー僕は斷乎として月岡樂珠のためにその噂を否定したいね」

「それは君の理想主義さ、ーーいかに君が斷乎として否定したところで、現實はもつともつと醜いものだからね、……しかし今夜は何だか賑やかな晩だなさあ、うんと飲まう、君も一つ、このテーブルに頑張つて、あの大臣級の傑作を決戰する準備をするだな」

蘭藏の葉かけのテーブルでは二人の仲間が志の間とかういふ會話が進行してゐるのである。

オーケストラの一曲が終ると、樂手たちはそゝくさと階段を下り、指揮臺が用られて居る。これを合図に、部屋の中には水第一番目の曲が高まり、細目にあたる人の話聲が高まり、二人の中に水第二番目の曲が流れてゐた。

「ーーしかし、僕はこのテーブルでは、ーー先づ勝目のない戦に出る見極めをつけた方が利巧だからな」

「利巧ーー？いや、もうそんなことを考へたらおしまひだ、振出には通じない、然るに硫黄は一〇プロセントの割合に脳脂に混じて軟膏を作り、指の頭皮に擦り込めばよいのだから使ひやすく、その効果も著しいこれは特藥として常に使用するとよい。

頭の手入は刺戟のない良

フケ取りで頭をゴシゴシ掻くのは、刺戟を與へて慢性炎症を惹じさせる不利があるから避けた方がよい。また洗ふのも一日二回さか毎日さいふやうに度々なのは却てよくない。

（をはり）

四面倶樂部

故國政界　茶化坊

●久原の鱗脈富ても不平家の紛糾長き房之助かな
●内相の椅子をかち得て望月は缺けたることのなしと圭介
●三十笠かぶり尊もせず忠誠は名實共に忠實さなり
●鳩山は彼れは紹介下馬評に美半勝田は主計殿也
●相に表紙太郎のかく芝居尻からばれて水野泡かな
●小泉も流れて末は孤さなるしはし忍まば花も榮太郎

人口統計

第一章　人口統計
第二章　職業別
第三章　各州に於ける日本人發展の徑路
第四章　在米日本人の農業趨勢
第五章　農村問題
第六章　在米日本人の商工業
第七章　在米日本人の商工業
第八章　在米日本人の商工業
第九章　在米日本人の商工業
第十章　在米日本人の商工業
第十一章　在米日本人の商工業
第十二章　在米日本人の商工業
第十三章　在米日本人の商工業
第十四章　在米日本人の商工業
第十五章　在米日本人の商工業
第十六章　在米日本人の商工業
第十七章　在米日本人の商工業
第十八章　在米日本人の商工業
第十九章　在米日本人の商工業
第二十章　在米日本人の商工業
第二十一章　在米日本人の商工業
第二十二章　在米日本人の商工業
第二十三章　在米日本人の商工業
第二十四章　在米日本人の商工業
第二十五章　在米日本人の商工業
第二十六章　在米日本人の商工業
第二十七章　在米日本人の商工業
第二十八章　在米日本人の商工業
第二十九章　在米日本人の商工業
第三十章　在米日本人の商工業
第三十一章　在米日本人の商工業
第三十二章　在米日本人の商工業
第三十三章　在米日本人の商工業
第三十四章　在米日本人の商工業
第三十五章　在米日本人の商工業
第三十六章　在米日本人の商工業
第三十七章　在米日本人の商工業
第三十八章　在米日本人の商工業
第三十九章　在米日本人の商工業
第四十章　在米日本人の商工業
第四十一章　在米日本人の商工業
第四十二章　在米日本人の商工業
第四十三章　在米日本人の商工業
第四十四章　在米日本人の商工業
第四十五章　在米日本人の商工業
第四十六章　在米日本人の商工業
第四十七章　在米日本人の商工業
第四十八章　在米日本人の商工業
第四十九章　在米日本人の商工業
第五十章　在米日本人の商工業
第五十一章　在米日本人の商工業
第五十二章　在米日本人の商工業
第五十三章　在米日本人の商工業
第五十四章　在米日本人の商工業
第五十五章　在米日本人の商工業
第五十六章　在米日本人の商工業
第五十七章　在米日本人の商工業
第五十八章　在米日本人の商工業
第五十九章　在米日本人の商工業
第六十章　在米日本人の商工業
第六十一章　在米日本人の商工業
第六十二章　在米日本人の商工業
第六十三章　在米日本人の商工業
第六十四章　在米日本人の商工業
第六十五章　在米日本人の商工業
第六十六章　在米日本人の商工業
第六十七章　在米日本人の商工業
第六十八章　在米日本人の商工業
第六十九章　在米日本人の商工業
第七十章　在米日本人の商工業
第七十一章　在米日本人の商工業
第七十二章　在米日本人の商工業
第七十三章　在米日本人の商工業
第七十四章　在米日本人の商工業
第七十五章　在米日本人の商工業
第七十六章　在米日本人の商工業
第七十七章　在米日本人の商工業
第七十八章　在米日本人の商工業
第七十九章　在米日本人の商工業
第八十章　在米日本人の商工業
第八十一章　在米日本人の商工業
第八十二章　在米日本人の商工業
第八十三章　在米日本人の商工業
第八十四章　在米日本人の商工業
第八十五章　在米日本人の商工業
第八十六章　在米日本人の商工業
第八十七章　在米日本人の商工業
第八十八章　在米日本人の商工業
第八十九章　在米日本人の商工業
第九十章　在米日本人の商工業
第九十一章　在米日本人の商工業
第九十二章　在米日本人の商工業
第九十三章　在米日本人の商工業
第九十四章　在米日本人の商工業
第九十五章　在米日本人の商工業
第九十六章　在米日本人の商工業
第九十七章　在米日本人の商工業
第九十八章　在米日本人の商工業
第九十九章　在米日本人の商工業
第百章　在米日本人の商工業
第百一章　在米日本人の商工業
第百二章　在米日本人の商工業
第百三章　在米日本人の商工業
第百四章　在米日本人の商工業
第百五章　在米日本人の商工業
第百六章　在米日本人の商工業
第百七章　在米日本人の商工業
第百八章　在米日本人の商工業
第百九章　在米日本人の商工業
第百十章　在米日本人の商工業
第百十一章　在米日本人の商工業
第百十二章　在米日本人の商工業
第百十三章　在米日本人の商工業
第百十四章　在米日本人の商工業
第百十五章　在米日本人の商工業
第百十六章　在米日本人の商工業
第百十七章　在米日本人の商工業
第百十八章　在米日本人の商工業
第百十九章　在米日本人の商工業
第百二十章　在米日本人の商工業
第百二十一章　在米日本人の商工業
第百二十二章　在米日本人の商工業
第百二十三章　在米日本人の商工業
第百二十四章　在米日本人の商工業
第百二十五章　在米日本人の商工業
第百二十六章　在米日本人の商工業
第百二十七章　在米日本人の商工業
第百二十八章　在米日本人の商工業
第百二十九章　在米日本人の商工業
第百三十章　在米日本人の商工業
第百三十一章　在米日本人の商工業
第百三十二章　在米日本人の商工業
第百三十三章　在米日本人の商工業
第百三十四章　在米日本人の商工業
第百三十五章　在米日本人の商工業
第百三十六章　在米日本人の商工業
第百三十七章　在米日本人の商工業
第百三十八章　在米日本人の商工業
第百三十九章　在米日本人の商工業
第百四十章　在米日本人の商工業
第百四十一章　在米日本人の商工業
第百四十二章　在米日本人の商工業
第百四十三章　在米日本人の商工業
第百四十四章　在米日本人の商工業
第百四十五章　在米日本人の商工業
第百四十六章　在米日本人の商工業
第百四十七章　在米日本人の商工業
第百四十八章　在米日本人の商工業
第百四十九章　在米日本人の商工業
第百五十章　在米日本人の商工業
第百五十一章　在米日本人の商工業
第百五十二章　在米日本人の商工業
第百五十三章　在米日本人の商工業
第百五十四章　在米日本人の商工業
第百五十五章　在米日本人の商工業
第百五十六章　在米日本人の商工業
第百五十七章　在米日本人の商工業
第百五十八章　在米日本人の商工業
第百五十九章　在米日本人の商工業
第百六十章　在米日本人の商工業
第百六十一章　在米日本人の商工業
第百六十二章　在米日本人の商工業
第百六十三章　在米日本人の商工業
第百六十四章　在米日本人の商工業
第百六十五章　在米日本人の商工業
第百六十六章　在米日本人の商工業
第百六十七章　在米日本人の商工業
第百六十八章　在米日本人の商工業
第百六十九章　在米日本人の商工業
第百七十章　在米日本人の商工業
第百七十一章　在米日本人の商工業
第百七十二章　在米日本人の商工業
第百七十三章　在米日本人の商工業
第百七十四章　在米日本人の商工業
第百七十五章　在米日本人の商工業
第百七十六章　在米日本人の商工業
第百七十七章　在米日本人の商工業
第百七十八章　在米日本人の商工業
第百七十九章　在米日本人の商工業
第百八十章　在米日本人の商工業
第百八十一章　在米日本人の商工業
第百八十二章　在米日本人の商工業
第百八十三章　在米日本人の商工業
第百八十四章　在米日本人の商工業
第百八十五章　在米日本人の商工業
第百八十六章　在米日本人の商工業
第百八十七章　在米日本人の商工業
第百八十八章　在米日本人の商工業
第百八十九章　在米日本人の商工業
第百九十章　在米日本人の商工業
第百九十一章　在米日本人の商工業
第百九十二章　在米日本人の商工業
第百九十三章　在米日本人の商工業
第百九十四章　在米日本人の商工業
第百九十五章　在米日本人の商工業
第百九十六章　在米日本人の商工業
第百九十七章　在米日本人の商工業
第百九十八章　在米日本人の商工業
第百九十九章　在米日本人の商工業
第二百章　在米日本人の商工業
第二百一章　在米日本人の商工業
第二百二章　在米日本人の商工業
第二百三章　在米日本人の商工業
第二百四章　在米日本人の商工業
第二百五章　在米日本人の商工業
第二百六章　在米日本人の商工業
第二百七章　在米日本人の商工業
第二百八章　在米日本人の商工業
第二百九章　在米日本人の商工業
第二百十章　在米日本人の商工業
第二百十一章　在米日本人の商工業
第二百十二章　在米日本人の商工業
第二百十三章　在米日本人の商工業
第二百十四章　在米日本人の商工業
第二百十五章　在米日本人の商工業
第二百十六章　在米日本人の商工業
第二百十七章　在米日本人の商工業
第二百十八章　在米日本人の商工業
第二百十九章　在米日本人の商工業
第二百二十章　在米日本人の商工業
第二百二十一章　在米日本人の商工業
第二百二十二章　在米日本人の商工業
第二百二十三章　在米日本人の商工業
第二百二十四章　在米日本人の商工業
第二百二十五章　在米日本人の商工業
第二百二十六章　在米日本人の商工業
第二百二十七章　在米日本人の商工業
第二百二十八章　在米日本人の商工業
第二百二十九章　在米日本人の商工業
第二百三十章　在米日本人の商工業
第二百三十一章　在米日本人の商工業
第二百三十二章　在米日本人の商工業
第二百三十三章　在米日本人の商工業
第二百三十四章　在米日本人の商工業
第二百三十五章　在米日本人の商工業
第二百三十六章　在米日本人の商工業
第二百三十七章　在米日本人の商工業
第二百三十八章　在米日本人の商工業
第二百三十九章　在米日本人の商工業
第二百四十章　在米日本人の商工業
第二百四十一章　在米日本人の商工業
第二百四十二章　在米日本人の商工業
第二百四十三章　在米日本人の商工業
第二百四十四章　在米日本人の商工業
第二百四十五章　在米日本人の商工業
第二百四十六章　在米日本人の商工業
第二百四十七章　在米日本人の商工業
第二百四十八章　在米日本人の商工業
第二百四十九章　在米日本人の商工業
第二百五十章　在米日本人の商工業
第二百五十一章　在米日本人の商工業
第二百五十二章　在米日本人の商工業
第二百五十三章　在米日本人の商工業
第二百五十四章　在米日本人の商工業
第二百五十五章　在米日本人の商工業
第二百五十六章　在米日本人の商工業
第二百五十七章　在米日本人の商工業
第二百五十八章　在米日本人の商工業
第二百五十九章　在米日本人の商工業
第二百六十章　在米日本人の商工業
第二百六十一章　在米日本人の商工業
第二百六十二章　在米日本人の商工業
第二百六十三章　在米日本人の商工業
第二百六十四章　在米日本人の商工業
第二百六十五章　在米日本人の商工業
第二百六十六章　在米日本人の商工業
第二百六十七章　在米日本人の商工業
第二百六十八章　在米日本人の商工業
第二百六十九章　在米日本人の商工業
第二百七十章　在米日本人の商工業
第二百七十一章　在米日本人の商工業
第二百七十二章　在米日本人の商工業
第二百七十三章　在米日本人の商工業
第二百七十四章　在米日本人の商工業
第二百七十五章　在米日本人の商工業
第二百七十六章　在米日本人の商工業
第二百七十七章　在米日本人の商工業
第二百七十八章　在米日本人の商工業
第二百七十九章　在米日本人の商工業
第二百八十章　在米日本人の商工業
第二百八十一章　在米日本人の商工業
第二百八十二章　在米日本人の商工業
第二百八十三章　在米日本人の商工業
第二百八十四章　在米日本人の商工業
第二百八十五章　在米日本人の商工業
第二百八十六章　在米日本人の商工業
第二百八十七章　在米日本人の商工業
第二百八十八章　在米日本人の商工業
第二百八十九章　在米日本人の商工業
第二百九十章　在米日本人の商工業
第二百九十一章　在米日本人の商工業
第二百九十二章　在米日本人の商工業
第二百九十三章　在米日本人の商工業
第二百九十四章　在米日本人の商工業
第二百九十五章　在米日本人の商工業
第二百九十六章　在米日本人の商工業
第二百九十七章　在米日本人の商工業
第二百九十八章　在米日本人の商工業
第二百九十九章　在米日本人の商工業
第三百章　在米日本人の商工業
第三百一章　在米日本人の商工業
第三百二章　在米日本人の商工業
第三百三章　在米日本人の商工業
第三百四章　在米日本人の商工業
第三百五章　在米日本人の商工業
第三百六章　在米日本人の商工業
第三百七章　在米日本人の商工業
第三百八章　在米日本人の商工業
第三百九章　在米日本人の商工業
第三百十章　在米日本人の商工業
第三百十一章　在米日本人の商工業
第三百十二章　在米日本人の商工業
第三百十三章　在米日本人の商工業
第三百十四章　在米日本人の商工業
第三百十五章　在米日本人の商工業
第三百十六章　在米日本人の商工業
第三百十七章　在米日本人の商工業
第三百十八章　在米日本人の商工業
第三百十九章　在米日本人の商工業
第三百二十章　在米日本人の商工業
第三百二十一章　在米日本人の商工業
第三百二十二章　在米日本人の商工業
第三百二十三章　在米日本人の商工業
第三百二十四章　在米日本人の商工業
第三百二十五章　在米日本人の商工業
第三百二十六章　在米日本人の商工業
第三百二十七章　在米日本人の商工業
第三百二十八章　在米日本人の商工業
第三百二十九章　在米日本人の商工業
第三百三十章　在米日本人の商工業
第三百三十一章　在米日本人の商工業
第三百三十二章　在米日本人の商工業
第三百三十三章　在米日本人の商工業
第三百三十四章　在米日本人の商工業
第三百三十五章　在米日本人の商工業
第三百三十六章　在米日本人の商工業
第三百三十七章　在米日本人の商工業
第三百三十八章　在米日本人の商工業
第三百三十九章　在米日本人の商工業
第三百四十章　在米日本人の商工業
第三百四十一章　在米日本人の商工業
第三百四十二章　在米日本人の商工業
第三百四十三章　在米日本人の商工業
第三百四十四章　在米日本人の商工業
第三百四十五章　在米日本人の商工業
第三百四十六章　在米日本人の商工業
第三百四十七章　在米日本人の商工業
第三百四十八章　在米日本人の商工業
第三百四十九章　在米日本人の商工業
第三百五十章　在米日本人の商工業
第三百五十一章　在米日本人の商工業
第三百五十二章　在米日本人の商工業
第三百五十三章　在米日本人の商工業
第三百五十四章　在米日本人の商工業
第三百五十五章　在米日本人の商工業
第三百五十六章　在米日本人の商工業
第三百五十七章　在米日本人の商工業
第三百五十八章　在米日本人の商工業
第三百五十九章　在米日本人の商工業
第三百六十章　在米日本人の商工業
第三百六十一章　在米日本人の商工業
第三百六十二章　在米日本人の商工業
第三百六十三章　在米日本人の商工業
第三百六十四章　在米日本人の商工業
第三百六十五章　在米日本人の商工業
第三百六十六章　在米日本人の商工業
第三百六十七章　在米日本人の商工業
第三百六十八章　在米日本人の商工業
第三百六十九章　在米日本人の商工業
第三百七十章　在米日本人の商工業
第三百七十一章　在米日本人の商工業
第三百七十二章　在米日本人の商工業
第三百七十三章　在米日本人の商工業
第三百七十四章　在米日本人の商工業
第三百七十五章　在米日本人の商工業
第三百七十六章　在米日本人の商工業
第三百七十七章　在米日本人の商工業
第三百七十八章　在米日本人の商工業
第三百七十九章　在米日本人の商工業
第三百八十章　在米日本人の商工業
第三百八十一章　在米日本人の商工業
第三百八十二章　在米日本人の商工業
第三百八十三章　在米日本人の商工業
第三百八十四章　在米日本人の商工業
第三百八十五章　在米日本人の商工業
第三百八十六章　在米日本人の商工業
第三百八十七章　在米日本人の商工業
第三百八十八章　在米日本人の商工業
第三百八十九章　在米日本人の商工業
第三百九十章　在米日本人の商工業
第三百九十一章　在米日本人の商工業
第三百九十二章　在米日本人の商工業
第三百九十三章　在米日本人の商工業
第三百九十四章　在米日本人の商工業
第三百九十五章　在米日本人の商工業
第三百九十六章　在米日本人の商工業
第三百九十七章　在米日本人の商工業
第三百九十八章　在米日本人の商工業
第三百九十九章　在米日本人の商工業
第四百章　在米日本人の商工業
第四百一章　在米日本人の商工業
第四百二章　在米日本人の商工業
第四百三章　在米日本人の商工業
第四百四章　在米日本人の商工業
第四百五章　在米日本人の商工業
第四百六章　在米日本人の商工業
第四百七章　在米日本人の商工業
第四百八章　在米日本人の商工業
第四百九章　在米日本人の商工業
第四百十章　在米日本人の商工業
第四百十一章　在米日本人の商工業
第四百十二章　在米日本人の商工業
第四百十三章　在米日本人の商工業
第四百十四章　在米日本人の商工業
第四百十五章　在米日本人の商工業
第四百十六章　在米日本人の商工業
第四百十七章　在米日本人の商工業
第四百十八章　在米日本人の商工業
第四百十九章　在米日本人の商工業
第四百二十章　在米日本人の商工業
第四百二十一章　在米日本人の商工業
第四百二十二章　在米日本人の商工業
第四百二十三章　在米日本人の商工業
第四百二十四章　在米日本人の商工業
第四百二十五章　在米日本人の商工業
第四百二十六章　在米日本人の商工業
第四百二十七章　在米日本人の商工業
第四百二十八章　在米日本人の商工業
第四百二十九章　在米日本人の商工業
第四百三十章　在米日本人の商工業
第四百三十一章　在米日本人の商工業
第四百三十二章　在米日本人の商工業
第四百三十三章　在米日本人の商工業
第四百三十四章　在米日本人の商工業
第四百三十五章　在米日本人の商工業
第四百三十六章　在米日本人の商工業
第四百三十七章　在米日本人の商工業
第四百三十八章　在米日本人の商工業
第四百三十九章　在米日本人の商工業
第四百四十章　在米日本人の商工業
第四百四十一章　在米日本人の商工業
第四百四十二章　在米日本人の商工業
第四百四十三章　在米日本人の商工業
第四百四十四章　在米日本人の商工業
第四百四十五章　在米日本人の商工業
第四百四十六章　在米日本人の商工業
第四百四十七章　在米日本人の商工業
第四百四十八章　在米日本人の商工業
第四百四十九章　在米日本人の商工業
第四百五十章　在米日本人の商工業
第四百五十一章　在米日本人の商工業
第四百五十二章　在米日本人の商工業
第四百五十三章　在米日本人の商工業
第四百五十四章　在米日本人の商工業
第四百五十五章　在米日本人の商工業
第四百五十六章　在米日本人の商工業
第四百五十七章　在米日本人の商工業
第四百五十八章　在米日本人の商工業
第四百五十九章　在米日本人の商工業
第四百六十章　在米日本人の商工業
第四百六十一章　在米日本人の商工業
第四百六十二章　在米日本人の商工業
第四百六十三章　在米日本人の商工業
第四百六十四章　在米日本人の商工業
第四百六十五章　在米日本人の商工業
第四百六十六章　在米日本人の商工業
第四百六十七章　在米日本人の商工業
第四百六十八章　在米日本人の商工業
第四百六十九章　在米日本人の商工業
第四百七十章　在米日本人の商工業
第四百七十一章　在米日本人の商工業
第四百七十二章　在米日本人の商工業
第四百七十三章　在米日本人の商工業
第四百七十四章　在米日本人の商工業
第四百七十五章　在米日本人の商工業
第四百七十六章　在米日本人の商工業
第四百七十七章　在米日本人の商工業
第四百七十八章　在米日本人の商工業
第四百七十九章　在米日本人の商工業
第四百八十章　在米日本人の商工業
第四百八十一章　在米日本人の商工業
第四百八十二章　在米日本人の商工業
第四百八十三章　在米日本人の商工業
第四百八十四章　在米日本人の商工業
第四百八十五章　在米日本人の商工業
第四百八十六章　在米日本人の商工業
第四百八十七章　在米日本人の商工業
第四百八十八章　在米日本人の商工業
第四百八十九章　在米日本人の商工業
第四百九十章　在米日本人の商工業
第四百九十一章　在米日本人の商工業
第四百九十二章　在米日本人の商工業
第四百九十三章　在米日本人の商工業
第四百九十四章　在米日本人の商工業
第四百九十五章　在米日本人の商工業
第四百九十六章　在米日本人の商工業
第四百九十七章　在米日本人の商工業
第四百九十八章　在米日本人の商工業
第四百九十九章　在米日本人の商工業
第五百章　在米日本人の商工業
第五百一章　在米日本人の商工業
第五百二章　在米日本人の商工業
第五百三章　在米日本人の商工業
第五百四章　在米日本人の商工業
第五百五章　在米日本人の商工業
第五百六章　在米日本人の商工業
第五百七章　在米日本人の商工業
第五百八章　在米日本人の商工業
第五百九章　在米日本人の商工業
第五百十章　在米日本人の商工業
第五百十一章　在米日本人の商工業
第五百十二章　在米日本人の商工業
第五百十三章　在米日本人の商工業
第五百十四章　在米日本人の商工業
第五百十五章　在米日本人の商工業
第五百十六章　在米日本人の商工業
第五百十七章　在米日本人の商工業
第五百十八章　在米日本人の商工業
第五百十九章　在米日本人の商工業
第五百二十章　在米日本人の商工業
第五百二十一章　在米日本人の商工業
第五百二十二章　在米日本人の商工業
第五百二十三章　在米日本人の商工業
第五百二十四章　在米日本人の商工業
第五百二十五章　在米日本人の商工業
第五百二十六章　在米日本人の商工業
第五百二十七章　在米日本人の商工業
第五百二十八章　在米日本人の商工業
第五百二十九章　在米日本人の商工業
第五百三十章　在米日本人の商工業
第五百三十一章　在米日本人の商工業
第五百三十二章　在米日本人の商工業
第五百三十三章　在米日本人の商工業
第五百三十四章　在米日本人の商工業
第五百三十五章　在米日本人の商工業
第五百三十六章　在米日本人の商工業
第五百三十七章　在米日本人の商工業
第五百三十八章　在米日本人の商工業
第五百三十九章　在米日本人の商工業
第五百四十章　在米日本人の商工業
第五百四十一章　在米日本人の商工業
第五百四十二章　在米日本人の商工業
第五百四十三章　在米日本人の商工業
第五百四十四章　在米日本人の商工業
第五百四十五章　在米日本人の商工業
第五百四十六章　在米日本人の商工業
第五百四十七章　在米日本人の商工業
第五百四十八章　在米日本人の商工業
第五百四十九章　在米日本人の商工業
第五百五十章　在米日本人の商工業
第五百五十一章　在米日本人の商工業
第五百五十二章　在米日本人の商工業
第五百五十三章　在米日本人の商工業
第五百五十四章　在米日本人の商工業
第五百五十五章　在米日本人の商工業
第五百五十六章　在米日本人の商工業
第五百五十七章　在米日本人の商工業
第五百五十八章　在米日本人の商工業
第五百五十九章　在米日本人の商工業
第五百六十章　在米日本人の商工業
第五百六十一章　在米日本人の商工業
第五百六十二章　在米日本人の商工業
第五百六十三章　在米日本人の商工業
第五百六十四章　在米日本人の商工業
第五百六十五章　在米日本人の商工業
第五百六十六章　在米日本人の商工業
第五百六十七章　在米日本人の商工業

南加版

支社電話〔MU〕ミューチュアー八四一五

日米大鑑調査の爲 兩氏帝原から

出來上つた原稿既に二千枚 今秋までには完成

サンデーゴ方面に出張す

日米大鑑調査の爲に昨日ロサンゼルスに出張した帝原氏は帝原方面を終りてサンデーゴ方面に赴く筈である然るに最初の予定から既に一ケ年半の月日を費しまだ完成せず日下川島夫人が代理として大鑑はおそく共秋までには完成し豫約者に配布する運びなつてやうやく北加州方面の調査を終り既に原稿用紙二千ページに及ぶ調査書類を携へ本月中旬より南加方面の調査を開始してゐたが愈々羅府を中心として直接取調る事となり本社支配人原氏及び川島氏は去る土曜日午前十一時からエルモンテ河岸羅府本日帝國半島方面の調査に赴く事となつたが同氏は同地の同盟遊所で開催される警察に便し本日各方面に案内狀を發したる結果たれ共大鑑は帝原方面の事情が漏れなく記入したき希望あり紙上に一言歎く屈ひし幾拔と嘆ふならん

富尾商店 野遊會

富尾商店主催のピクニックは本月日曜日エルモンテで開催される筈である

ソーテール日本人 加州婦人で是れが最初だ

同盟に加入 橋本氏の信用から起つてナックス夫人盡力

婦人會が

ソーテールの同盟婦人會は今回であつたのが同夫人附近に在住する橋本氏なつた同會は本部をサクラメントに置き金州に支部を設けをり加州に有力な婦人會となつたのは本月十日ソーテール日本人婦人會が何うしてこの會に入る樣になつたかといへば同盟に加入する事となつたのは本人の婦人會設立を聞き折角なら加州婦人同盟に入會せよとの事であつたが本人の婦人會設立を聞き折角なら加州婦人同盟に入會せよとの事であつたが本人の婦人會設立を聞き折角なるサクラメントに於て定期總會を開かれた際に同盟の規約を求め「日本人のみを加盟せしめ得」とさし先づ第一にソーテール婦人會の入會を申込んだ譯でナックス夫人は最初は日本人きらひ

ソーテールナースリーを經營する橋本氏の信用は本部をサクラメントに於て定期總會を開かれた際に同盟の規約を求め「日本人のみを加盟せしめ得」とさし先づ第一にソーテール婦人會の入會を申込んだ譯でナックス夫人は最初は日本人きらひなるが目につき一寸した動機から橋本氏を信用し自然日本人を信用することになつたとか

ことが目につき一寸した動機から橋本氏を信用し自然日本人を信用することになつたとか

ふ夫人が運動して同盟本部に入會せよとの事であつたが本人の婦人會設立を聞き折角なら加州婦人同盟

公立學校の運動場開放

フレスノ【廿九日】

▲中加リーグ戰六月三日(日)のリーグ戰は左の如し

▲ダイニューパ對蒲青、フレスノ市に於いて

▲ボールス對バレア バレアに於いて

▲フレスノ體育對ファラー ファラーに於いて

▲巨人軍を起訴 廿六、廿七兩日ドイツオンボーイスと、また翌日はフレスノ野球團と試合の約束を履行せなかつた米國ローカル野球團黑人軍を相手取りフレスノ野球團は大河原辯護士を通じて起訴したと。

バイセリヤ通信

村田月子

▲ハイスクール卒業 嬢はエキスタハイスクールをまた大谷哲男、男、邊賢二兩君はグランマスクールを何れも優等の成績で卒業したと。

▲退院近し 熱湯中に着物のまま落こみ火傷した孫田氏長男修二君五歳はカウエヤ病院に入院中であるが近々退院の筈。

▲寄贈 サンリアンドロ村田氏は受いれすべてをカールソン氏に一任の決議をした、猶ハイスクール野球場を日本人に土曜は練習に

▲日曜は試合 に貸與の快諾があつたがダイニューパ野球團は(土)ボールス學園では午前八時から授業を開始するから生徒は遅刻なきやうを登校を望むと。

▲ボールス學園 來たる六月二日(土)ボールス學園では午前八時から授業を開始するから生徒は遅刻なきやうを登校を望むと。

▲造花講習 ボールス佛教女子青年會では來たる六月三日(日)造花講習會を開くから會員一般の出席を希望すると。

先亡者追悼會

セルマ地方先亡者の追悼會は昨夜同地ホールに於いて開催され妻、山本ドクター夫妻及高橋德太郎氏夫人等なき、スピーチあり獨唱ありその他諸種の餘興あり學生の手製の御馳走ありて散會せしは十一時頃でありたと。

●病氣 田村秀松氏は十日ばかり前よりフルーにて就床中なりしが昨今やうやく快方に向はれしよし

ウ井ニー パーテー

●報の通り當地のヂエーシーハイスクール兩學生クラブ會員はカヨテポイントの海岸にて去る土曜の晩月下の宴をはられ學期の出席者は高橋柳藏氏夫人等なき、スピーチあり獨唱ありその他諸種の餘興あり學生の手製の御馳走ありて散會せしは十一時頃でありたと。

●ブルース軍勝つ 加州ステートリーグ戰の前半期の選手權を爭つてバレオ市に遠征したる當地野球團は見事八對〇にて大勝したり最後の決勝戰は今度の日曜當地にて行はるよし、快さい

送別會

去る十日夜西本洞外協會サンノゼ支部主催のもと喜樂亭にて當地救世軍士官松島一二氏夫妻が今度櫻府小隊長として同地に赴任されるにつきその送別會を開催されたが會者は下川直彦氏で同協會支部幹事伊藤救世軍代表田ノ上義只教會代表橋本、寶島山諸氏の送辭ありて後松島氏夫妻の謝辭ありて下川氏閉會を宣しそれより懇談になつたが午後十時和氣藹々裡に散會せしと。

●誤植 廿七日本欄記事中ブルーロード學園に寄附者中ルビタスフォードグラー、喜多商店金五弗宛とありしは金五十弗の誤植なりしにつきこゝに訂正す。

スタンダード ベカースフ井ルド【廿七日】

藥店開店

既報せし如くフレスノ天賞堂藥店に久しく在勤の板永利人氏は加州大學藥化學士、藥剤師吉岡常治氏の兩氏は今回ベ市エル街一九三一番地エル街と廿街の南角をリースして先日來店の所、去る六月一日開店は別項廣告にある如く後は藥品購ひ求めに大いに便利となつた貴同店は一般諸氏のために病氣の際一報あれば良醫不案内の方には醫師を紹介すまた指名醫師あれば何れも親切に通譯の便をはかられる筈なれば一般の便利この上もなき事である。

●歌谷商店大勉强 同商店は鮮魚をかね日本食料品一切を仕入れこみ昨年來大勉强中である が今回新に配達用車を購入今後は日曜キャンプへも注文次第に

●坂田氏渡布 この程夫人を失つたドライグーの坂田久雄氏は六月二日の便船にて一時ハワイに歸り二三ケ月滯在するよし

●天院 市内田中洋食店主の次弟譲吾氏は一昨日橋場病院に入院の手術をうけたと、またマセド坂勘市氏子供三人及び、マセド岡野安一氏及び子供三人は何れも橋場病院に入院

●アフブリカ行 昨日ハンフォード地方からはじめて一貨車のアフブリカットをシヤトル地方に輸送したが本年にいつて同郡から出荷した二番目であると

サンマテオ【廿八日】

●人口調査に就き 今回井田總領事管内巡視につき諸種の雜務あり數日前もれたる練習等必要あり數日前もれたる練習等必要あり數日前もれたる練習等必要

サクラメント　(三十日)

節子姫並に松平家送迎に代表者を

福島縣海外協會聯合にて櫻府支部からも派遣する

未來の秩父宮妃殿下となる松平節子姫ならびに松平駐米大使一家はきたる六月六日桑港發の春洋丸にて歸朝されることについて松平家は傍ら津藩主の直裔なるをもつて加州櫻府の桑港に櫻府のされたこと既報のごとし如何なる結果となるか報事の實告はなるべく迎えをされては如何にやと櫻府の福島會よりの組織みりしよりの當市の同縣會にも申し出ん長谷川氏を同縣人支部よりも一名會長か副會長かを出せしむることに一決したなほ同協會聯合で紀念の贈りものをするやに聞く

河畔青年團主催 相撲大會

來る六月十七日に櫻府師青年會の援助創立以來意義深大の競ひと活動せる河畔青年團主催となり櫻府支部より出場し月十七日を期しサクラメントに於て行る。目的は同國の基金募集とともに他同青年の親睦にあるそうだ。右は昨廿九日帰きたるべき御大典奉祝の件に關し臨時總會をひらいた席上に決定したもので、參列の父兄諸氏も大いに賛成したので南迎も一段活氣つけられ、これから農事繁忙の餘暇は練習とつけるそうである。場所は河畔報徳學校の校庭となるならふのこと時は男性的の盛夏となるべく好個の相撲時節さいはひに一般の後援を希望する

誘拐された 墨人美少女

櫻府オーロ郡で發見

さる廿五日午後サターベーシの七歳キャンプから誘拐された墨國人美少女メリーレナ十三才は櫻府官憲捜索中であったが、昨日九日に太人居住區域なるオーロ郡五百十一番の家屋にあること發見されジョリヤン、キャステロなる墨國人と稱して抑留されたが郡の官憲にわ、されたが當二名の共犯者が目下櫻府捜索中である

ヨーローの火事

昨廿九日午後四時ごろヨーローの郡西サクラメント十地の官事務所一軒以下から發火し一軒間以下も焼失した櫻府からも消防隊急行す

鈴木藥劑師に 木兎狀下附さる

當市第四街ローン藥店の藥劑師加大學卒業の鈴木雄氏に今回ボード、オブ、ハーマシーより木兎狀下附された

櫻府オーロ郡の 墨人美少女 メリーレナ

國籍上の鼠 小僧

カナダに籍を有するジャコブといふ男は目下ローダイ村に潜伏してるが旅券の期限切迫したため、併し移民官が嚴重の監視をしてる。ローダイがあまりよい處であるため定住したいといひだしたので開題がおきていろ〳〵調査して見るとこの男はロシヤ人と蒙逸人の混血で一度南ダコタ州に歸化し土地ほしさにカナダに渡りそこで再び歸化したことが發見されもし成功すれば第二度目の國籍變更になること

米化學校の ピクニック

本年第七回米化學校に通學しる郡市内、牢走金部のピクニックは米化學校の主催で本日オークパーク公園に催された。日本人がこれまでは二十余名、日本人は毛としてイタリー人にて合計二百五十餘に及びしといふ校長は提供の麓走、持參のおすしに午後六時から芝生のうへスタームにてすこぶる好試合にてウオナグ軍も善戰せしもつひに勝を樓軍にうばはれたり

謎の贈物

櫻府オーロ郡で發見

舌べろり (九七)

愛憎乱麻　下村悦夫作

見おろす青大將――見あわる烏蛇――

彼らの眼は今を手詰めの惡鬼に蓄く底光りを放ちつゝ、凍の如くに動かない。突きおとさうとする甚九郎の手におろんで來る！

「……？……」

摑まれた甚九郎の手は血の氣がうせて白くなり、指を摑まつた勘十の手は、靜脈がみゝずのやうにふくれ立つ、老人と男盛りとの格闘だ、何といつても甚九郎の方に勝ち味がある。勘十の手は大郎に押しつけられ、甚九郎の七首が一刺一刺と咽喉をさすまいと鐵鎖の如くからみついた勘十郎の手！　火の出んばかりにいきみ爭つて、双方とも無言……

「……？……」

敵だらけの咽喉くびにキラと反射する七首の燐光！……

唇をかんだのか、勘十の口から燈火にさす黑く血が流れ出る命の瀬戸際勘十の目はつひに白くなる……

さ、この時である。二階でとは何かうち倒れ轉ゆ飛んだらしいたたましい音！　ドタン、バタリ……そしてそれと同時に、なぎねの張番にいつてゐた隼の萬のたまけた呼び聲。

「大變だあり、侍が娘さんを伴れて逃げてったあ！　親方――勘十郎さーんッ！」

彼方の方は今を手詰めの惡鬼に蓄く底光りを放ちつゝ、凍の如くに動かない。突きおとさうとする甚九郎の手におろんで來る！

むろん、一生懸命になつてる二人の耳へもグワンと來た。

娘さんが逃げたッ、なぎねが逃げた――これには甚九郎も勘十もハッとした。喧嘩のたねの御令嬢たるなぎねが逃げてしまつては、命をかけるかひもない話。

甚九郎びつくりして七首の手の力を抜けば、勘十は摑まへてゐた手を放して、鳩が豆鐵砲を食つたやうに目をパチクリ！

と、また、萬の呼び聲。

「大變だあり、早く來ておくんなさーいッ」

かうなると喧嘩も何もあつたものではない。甚九郎、勘十をはなしてバタ〳〵と二階へ駆けあがれば勘十もそのあとから泡を喰つて駆けつける。

ど、あがり口のところへはひよつて來つゝあつたのは隼の萬、二人を見あはゆるさみみ付くなぎねの方。

「チョッ、馬鹿な目を見たもの！　とつぶやけば、烏蛇の勘すぢい、唇が失らしく。

「手ぬかり惡いんだ」

と、むつつりする。

萬は横をむいて、舌をまるだ！

（烏蛇の目　五）

自信ある商品は先づ新聞廣告へ
日米社廣告部

球場及び水店
主人歸國に付き至急格安で賣りたい外國人相手の目抜きの場所なり希望者は左記へ
1107 2nd St., Sacramento, Calif.

MODESTO
新開業
私儀左記に於て鮮魚、野菜類を『薄利多賣』をモットーとして御得意樣の御便宜を計り六月上旬より開業市内は勿論地方へも配達致すべく候間何卒御愛顧の程願上候
モデスト市第六街六三二一
モデスト魚店
吉畑九之助
(電話)一三五

特選種子 肥料と虫藥
北澤商會
KITAZAWA BROS
55 N. Market St. San Jose, Cal.
Tel. Ballard 564

種子
日本人の耕作の元祖
日米各種子物
説明附特價表
特選各野菜種子物
卸小賣
ホリスター種子物園
山中丈吉　園主
Hollister Seed Co.
P. O. Box 108 Hollister, Calif.

御禮廣告
實儀病氣入院治療中は態々見舞を奈ふし御厚志の段奉深謝御薩を以て全快退院自宅にて靜養中に有之候實は參堂御禮申述べきの處略儀ながら紙上を以て御厚禮申上候
昭和三年五月廿八日
大久保卯三郎
父

尋人
姓名　年齢　住所
今給　徳直　鹿島
櫻川政市(山口)　澤田半二　鹿島
先山與一(滋賀)　野田兵左衛門　鹿島
竹本算一(鹿島)　島村　喜治郎　鹿島
熊田若藏(山口)　三上巡之助　鹿島
森寺又吉(三重)　萩原平人　長崎
心當りの方は當館まで御通知下さい
在桑港
日本總領事館

保險金領收
櫻生前　堀弟藏
ウエスターンステーツ生命保險に加入致し日本に於て死去
同者代理人稲垣醇一郎氏の取扱ひにて全額面並に利益配當金を領収致し候依つて同會社の確實にして代理人稲垣醇一郎氏の懇切なる取扱ひに對し紙上を以て感謝の意を表し候
五月二十四日
メリスビル市
西山一義

郵便局設置記念大安賣出し
來る二十六日より向ふ二週間
郵便局設置記念の爲來る廿六日土曜より向ふ二週間破格大賣出しを致します
安賣商品一例
△タバコ▽
チャスタフィルド　一箱
キャメル　全
ラキーストライキ　全
オルドゴールド　一弗十一仙
一人二箱に限り
＝八時より五時まで＝
白米　はワターメード
醤油は再入品
フンドーマン
二弗七十五仙
其の他食料品
全部特價
ドライグーズ部
一例
カキーバンツ　一足一弗六十九仙
仕事用ビグヤンクシャツ　八十九仙
B.V.D.ユニオン　八十九仙
トランク、スーツケース　一割五分より二割引
帽子類全部破格
大安賣出し
皆樣の櫻府
有明商會

御禮廣告
五月二十九日
四男　忙中にも梅遠の餘香を賜る御命綸被り且多大の恩顧に感謝の意を表し甲候
父　山田寅吉　フロリン
母　同　ミエ
兄　同　正
姉　同　フミ子
親戚　山田　八百喜
同　吉村　キワ
同　村松　ヒサ
同　吉村　ヒサ
同　吉村　スエノ
外　同　始
友人一同

御禮廣告
故ナヲ儀逝去の際は御多忙中遠路態々御會葬被下且過分の香奠香花を辱ふし奉深謝候實は拝邀の上御禮可申上筈の處略儀ながら以紙上御禮申上候
五月廿九日
夫　島伊次郎
父　辻内榮太郎
伯母　久右衛門
親戚　田中仲助
同　根田留
友人総代　奥

種子は
本場のギルロイで沿岸日本人中最大の種子生産販賣者たるグロアー種子株式會社に御注文下さい
他店にない富社獨特の特選種子
カリフラワー　レタス　ビーツ　スペニッチ　其他
卸小賣
Growers Seed Co.
P. O. Box 681
Gilroy, Calif.

〈サクラメント欄〉
櫻府第四街一四一四　電メーン三〇六六　櫻府支社
櫻府第四街二〇　竹本藥店
櫻府第四街二〇　センター支那理料　電話メーン九九三六
櫻府M街三二四　電話三七八一　サクラ藥店
櫻府第六街二豐〇二　生命保險　片岡貫一　電話メーン七三二四W
櫻府エム街三〇一　崎山商店　電話メーン三九八
櫻府第四街住友銀行二階　力石齒科醫院　電話キャピタル二三五八
櫻府エル街五二二　山陽家具店　電話メーン二二三四J
櫻府エム街一〇電五四六五W　電氣及び揉療法　採療治療仕械　櫻府エム街四百二十番半　センターホテル内　加藤
エム街三一〇　佐藤齒科醫　住宅キャピタル三七三〇J
第四街三三　電話四七W　丸三切花店　寫眞　住宅電話キャピタル三五〇九W
櫻府エル街四二四　日の本旅館　電話メーン三〇一四
O.K.家具商會　電話メーン四六七〇
櫻府旅館業者
第四街一二三　電五九八W　安藝旅館
M街三一〇　メーン巻末　備州ホテル
エム街二二二　電五五〇一R　防州旅館
第四街一二六　電話九六一六　福岡屋
エム街一二二　電話三二八八一三四七J　艶福旅館
第四街一二六　電話三〇一一　大島屋
櫻府第四街二〇　電話三五七W　熊本屋旅館
エム街二一四　電話五五〇一M　仙臺館
エム街三二一　メン九七二七　敷嶋旅館
三街一二〇　電メーン七九W　本田旅館
第四街一二六　電話一五二〇　岡山旅館
第四街一二六　電話三〇九四　浪花ホテル
エム街二一九　電話三四二三　九州屋
第四街一二六　電話一五二〇　岩國屋
第四街一四一一　電話六五三一　甲佐屋
オーロ街四一五　電話九六一一　岩國屋
エム街二一四　電話三二八　肥後屋
三街一二二二　電話三〇二八　肥後屋
日本人町八四四　電話九五三七　廣嶋旅館
櫻府最古の金物店　船橋商店　電話メーン二五七三
第四街一二一七　電話二八七三W　朝日時計店
櫻府最古の金物店　いなか商店　電話メーン三豐三壹
櫻府寫眞師　大山寫眞館
第四街一二一七A　電話三七七七
三街一二一五　電話二二三壹　黑河寫眞館
櫻府第四街一二一七　ライオン藥店　電話メーン一五六六
須市南エルドラド街二四一　森本齒科院　電話七三六
須市南エルドラド街二四一　田中醫院　耳鼻、眼科、小兒　內科、花柳病、外科　電話　醫院　八六九九　住宅　八一六〇
スタクトン南エルドラド街四四（日本ドラグ二階）　產婦人科、花柳病　內外科、皮膚病　電話　醫院四七二七　村上醫院
須市南エルドラド街四四　鬼塚齒科醫院　電話四七三一　住宅二〇二三J
須市公認產婆　西ラフエット街二七　四九三三W　大塚產院
ハンター街三二五　二八二三J　北原產院
南コンマース街一三一　二九七三W　西岡產院
板前鮨極▲原料精選▲出前迅速　支那料理　廣東樓　電一一五五　114 E. Weber St.
須市南センター街一四七　新藤商店　商店部　船舶部　電話五六二七
須市南センター街一四七　リンコルン　グラージ
東ラフエット街四四　木村シンガーミシン店
VALLEY LUMBER CO.　日本人諸君を歓迎す　ヴアレー材木店　樣樂東エルモ街　洗濯所向側
大師譽りの名灸　須市肥後屋　北加出張中　今岡究師　日本鍼灸專門學院會員
電話八七一
日米須市支社　須四ワシントン街二三　電話スタクトン一四四二
產二二六四北エルドラド街三六　產二六一六W　アダムス花店
各種材木大量溫　日本人諸君を歓迎す
櫻府第四街一四〇一　電話三六八六W　星先うめ子
第四街一四三半　電メーン四八三　小林ひろ子
オーエル街二九一　メーン一二八一　猿渡
櫻府第四街一三〇五　修繕　時計師府川　電話メーン四二六九W
〈スタクトン欄〉
櫻府公認產婆　パイロット館　第四街一四一〇　電話三六八六W　小林ひろ子
櫻府第四街一四〇一　日本ドラグ　電話メーン七三二四
櫻府第四街一四〇一　新イーグル藥店　電話メーン六三七七
櫻府（ばしゅう）公認醫師　石井銀佐　第三街一二二七　電話メーン六三三
エム街三一　大半電七三一　井木醫院　住宅　電話六三八七
M街三二八半　電話つ　橘田慶通　住宅　電話三一三二
第四街一三一　電八九一　宮崎秀太郎　住宅　電話八七六八
第四街一三一　柴太郎　住宅　電話八七六八
第四街一二六　ウオナグ　ループ　山尾醫院　電話コーラルド二六四

鮮魚
大勉強
精肉、鳥肉、野菜類
電話にて御注文下されば遠近を問はず迅速に配達致します
和洋食料品商
長商會
電話ウエスト一一五二一

The Largest English Section Published Daily By Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper Primarily For American Citizens Of Japanese Ancestry In The United States

NUMBER 10269 | Entered at the S. F. Post Office as Second Class Matter. | SAN FRANCISCO, CALIF., THURSDAY, MAY 31, 1928 | Copyright 1928 by The Japanese American News | Per Month $1.00 Per Year $11.00

JAPAN

And Things Japanese

Japan and Things Japanese, a section devoted to present-day news and views, and ancient facts, regarding the Japanese people and their country, is a regular feature of the English Section.

PRIEST IKKYU

A Humorous Priest

Priest Ikkyu is one of the most witty and humourous priests Japan has produced. Born the second son of the Emperor Go-Komatsu, who lived early in the 15th century, he was sent to the Daitoku-ji Temple, Kyoto, to study Buddhism under Priest Yoso. His first Buddhist name was Sojun, but later he called himself by the name of Ikkyu, which literally means "one-rest." He chose this name because he considered this life to be but a short stay or rest between the two other lives.

When Priest Yoso was out on a Buddhist visit, young Ikkyu broke a tea-cup, which the chief priest highly prized.

"Reverend priest," asked young Ikkyu the moment he saw Priest Yoso coming home, "what becomes of a living being?"

"Why, my dear," the priest innocently said, "a living being dies."

"When does it die?" pursued the young priest.

"When its time comes," answered Priest Yoso.

"The time for this cup has come," said Ikkyu, taking the broken pieces out of his breast-pocket. Priest Yoso said nothing in reply, but he overlooked the accident.

Priest Yoso was so fond of ame that he always kept a jar of it in his sitting-room. He never gave a taste of it to young Ikkyu or any other priest of the temple.

A Dangerous Jar

"Ikkyu, my dear," said Priest Yoso when he was going out in business. "This jar contains something good for a grown-up person, but it is instant death to a youngster to taste it. It is dangerous. You must not touch it."

"No, I will keep my hands off," responded the apprently obedient young priest.

As soon as Priest Yoso was out of sight, however, young Ikkyu repaired to the sitting-room of Priest Yoso and found the jar of ame, which he shared with all the other young priests. When the ame was all gone, Ikkyu broke the jar to pieces.

"What ails you?" asked Priest Yoso kindly when upon returning home he found young Ikkyu apparently in tears.

"I ask your forgiveness, reverend priest," sobbed young Ikkyu, "but I broke your jar of ame. I was dusting the room after you went out. The duster caught the jar and broke it to pieces. I tasted the ame at once as you told me that it would be instant death to a youngster to taste it. I did not die. I tasted it again. But I am as sound as before. I do not know how to excuse myself."

(To be Continued)

NIPPON FACES U. S. NET ACES IN DAVIS CUP ZONE FINALS PLAY TOMORROW

Americans Will Meet First Real Test At Chicago Tourney With Japan; Far Easterners Represented By Best Youngsters

CHICAGO, May 30—(UP)—The first real test of the United States' Davis Cup strength comes June 1 in the meeting with the Japanese at Chicago.

Such opposition as was offered by the Mexicans and Chinese in the earlier rounds of American zone play was not calculated to prove the class of "Big Bill" Tilden and his youthful satellites.

The Japanese will provide a serious obstacle to the further advance of the American team, if, indeed, they do not put Tilden, Hennessey & Company entirely out of the running.

Matches starting today in Chicago are the finals of the American zone, the winners going abroad for the inter-zone finals and a chance to meet the French at Paris.

It is fortunate for the United States that the Japanese team is not the experienced one which swept through to the challenge round in 1921. Tilden and Billy Johnson were just about in their prime in that year, and they swept the Japanese right back to Tokyo, winning five straight matches at Forest Hills. But it is doubtful if the present American team could do so.

Now Play Faster Game

The Japanese in those days played a game very much like that of Rene LaCoste, steady, deliberate, persistent. Their aim was to wear down their opponents and profit by errors. As for themselves, they seldom erred, and were tireless.

Japan never has reached the challenge round since, and the quality of Japanese tennis has changed somewhat. The members of the present team play a faster, more brilliant game; one that possibly lacks something in steadiness. Given a capable doubles partner, the Bill Tilden of old could beat them single-handed in Davis Cup competition.

The Tilden of old no longer rages across the courts, however, Bill now has to conserve his strength, or take a licking as he did at Germantown.

The forthcoming matches will provide a splendid test of the quality of Hennessey's game. The youngster from Indianapolis has done well thus far, and bids fair to become a worthy successor to Tilden, Johnson, **Dick** Williams and Vinnie Richards when the last of the old guard passes on.

Best Of Younger Element

This year's Japanese Davis Cup team represents the best of the younger element from the tennis courts of the Land of the Rising Sun. Like ourselves, Japan has been building for the future, conceding the greatness of the French at the moment. The Japanese started some years ago to encourage their younger stars, however, while this is the first season that any of the American boys has been given a real chance in international competition.

The "Old Guard" of American tennis fought hard before it would give up its right to places on the Davis Cup team. Billy Johnson, popular little Californian, was kept on a year too long. So was R. Norris Williams of the Philadelphia tennis clique, who was merely ornamental.

When we find, as we did for the matches with the Chinese last week, a 16-year-old school boy named for the United States team, then there is ground for hope that the tennis powers that be at last have awakened to the necessity of planning for some years ahead.

No one is going to take the Davis Cup from France this year, and we all might just as well make up our minds on that subject.

Davis Cup Star

TAMIO ABE

LUCY OTA IS VISITOR HERE

U. S. Woman Extremely Happy With Husband

Lucy Banning Ross Ota, four-times- wed Los Angeles heiress, and her husband are "very happy." She has said so several times since her latest marriage in Seattle last January, and yesterday Setsuzo, here with her at the Hotel St. Francis smilingly confirmed it.

Mrs. Ota declined to be interviewed, but expressed through her husband that she was "extremely happy."

LOCAL PAPER PAYS TRIBUTE TO JAPANESE

Memorial Day Editorial Lauds Work Of Noguchi

The San Francisco Chronicle, in a Memorial Day editorial Wednesday, pays high tribute to the late Hideyo Noguchi, noted Japanese scientist who died recently in South Africa while fighting Yellow Fever. The editorial follows:

Had Hideyo Noguchi been as eminent in the arts of war as he was in the branch of science in which he chose to serve, his death would have called fourth mourning pomp and ceremony. As it was, he died in the front line trenches of the warfare he carried on to save humanity and his passing has demanded scarcely more than mention in the news columns.

When Presidence Faunce of Brown University hailed Noguchi several years ago as the "cosmopolitan student whose rare powers of research have curbed infantile paralysis, rabies and yellow fever,, along with other germ enemies of mankind, he did not overstate the case.

It was because Noguchi, unwilling to rest on the laurels he had gained in labratory work, insisted upon going to the African Gold Coast to study yellow fever at first hand, that he contracted the dreaded disease.

Serene and devoted, Noguchi used his own affliction to forward his studies, and is reported to have actually succeeded in isolating the germ after he was stricken.

With no popular glory for success and fearful death for failure, Noguchi typified the highest type of heroes, the men who look down from lofty heights upon the inconsequential squabbles of men.

Sojin Completes New Picture For Paramount Group

LOS ANGELES, May 29—The latest vehicle of Kamiyama Sojin, noted Japanese actor, is a clever comedy drama just produced by the Paramount studios, and the production is entitled "Something Always Happens." The picture, which is now running at the Leow's State Theatre, is featuring Esther Ralston and Nell Hamilton.

28,075 Officers To Be On Duty At Coronation

TOKYO, May 30—(Special)—A total of 28,075 police officers will be on duty for 32 days beginning October 28 this year when the Coronation ceremonies and celebrations will take place in Kyoto.

These police officers will be distributed in Kyoto, Nara, Mie, as well as five other prefectures which lie along the route between Tokyo and Kyoto, such as Kanagawa, Shizuoka, Aichi, Gifu, and Shiga.

Compared to ordinary times, the number on guard duty will be about 8,000 more.

EAST-WEST TIES MOUNT

Marriages Between Japanese And Foreigners Grow

TOKYO, May 30—(Special)—A steady increase in the number of marriages between the people of this country and those of other lands is revealed in statistics just compiled by the police department.

According to these statistics there are at present in Tokyo at least 151 Japanese women married to foreigners, and about 50 foreign women married to Japanese. These include the officially registered marriages only, and it is believed that there are at least 150 Japanese women wedded to foreigners but who are not registered as such.

The children of mixed blood number well over 300, about 50 per cent of whom are boys. Of these, those born of Japanese and Chinese parents number 138, and the remainder are of European or American descent on one side, and Japanese on the other.

4 BALL NINES TO APPEAR IN SAC'TO TILTS

Games To Be Played In Yolo Park Over Week-end

SACRAMENTO, May 30—(Special)—Lineups announced for the four leading Japanese baseball teams of Northern California which will assemble in this city for the two-day tournament to be sponsored by the local Nippons Saturday and Sunday, in Yolo Park, follow:

Nippon Stars Sawamura, ss.; Ishikawa, 2b; Ohashi, 3b; Kawasaki, lf; Matsuda, rf; Ishii (elder), c; Hironaka, cf; Miura, 1b; Sasabuchi, p; Ishii, p; utilities, Hamatake, Haramoto.

Florin: Kurima, ss; Ouchida (elder), 2b; Yasui (elder), 3b; Tanihara, lf; Kawamura, lf; Yasui, c; Ouchida, cf; Murakami, 1b; Nakatsu, p; utilities, Tsukamoto, Kurima.

Alameda: Tonishiki, ss; Moriwaki, c; Hue, lf; Kimura, rf; Hanamura, cf; Kawamura, 3b; Iwai, 2b; Domoto, p; Ide, p; Nakano, 1b.

Fresno: Zenimura, ss; Yoshikawa, c; Iwata, lf; Nakagawa, rf; Tsukimura, cf; Yamasaki, 3b; Tachino, 2b; Murashima, p; Furubayashi, p; Kawasaki, 1b; utilities, Yamasaki, Kumano.

The schedule for Saturday: Florin vs. Nippon Stars, to start at 1 p. m., followed by Alameda vs. Fresno, at 3 p. m. On the following day the two winners will play for the championship, while the two losers will vie for third place.

THE WEATHER

Official Weather Forecast:
Thursday: Fair and warm. Moderate north winds.

WASHINGTON HONORS MATSUDAIRAS ON EVE OF RETURN TO JAPAN

Miss Setsuko To Be Honored By Association

Upon her arrival in this city June 5 on her way to Nippon to wed Prince Chichibu, heir presumptive to the Japanese Throne, Miss Setsuko Matsudaira will be presented with an appropriate souvenir by the three Fukushima Ken Associations, of San Francisco, Sacramento and Los Angeles, respectfully.

The gift will be presented through Ambassador Tsuneo Matsudaira.

The Japanese Association of America will honor the Matsudaira family with the presentation of select cherries and apricots.

Farewell Calls Exchanged In Diplomatic And Social Circles

WASHINGTON, May 30—(Special)—Formal and informal calls were being exchanged here today and yesterday between Ambassador Tsuneo Matsudaira of Japan and members of his family who depart for San Francisco June 1 enroute for Tokyo, and prominent members of the diplomatic and social circles of this city.

MATSUDAIRA

Tomorrow, the last day of the Matsudaira familys' stay in Washington, leading citizens as well as representatives of foreign lands here will return calls on the Japanese envoy and his family.

The Ambassadorial party departs at 3:10 o'clock Friday afternoon on the Pennsylvania Liberty Limited and will transfer to the Overland Limited at Chicago at 8 p. m.

In San Francisco plans were being completed yesterday for the reception of the Matsudairas on their arrival here on the morning of June 5.

Consul General Morikazu Ida, in a statement to The Japanese American News said leading San Franciscans, including Philip J. Fay, president of the Chamber of Commerce, Wallace Alexander, chairman of the Japanese-American Relations Committee, and Robert Newton Lynch, secretary and vice-President of the Chamber of CCommerce, would act as hosts to Ambassador Matsudaira at a brilliant luncheon to be given at the home of Wallace Alexander at Piedmont June 5.

On the evening of the same day Ambassador Matsudaira will be a guest at an informal dinner at the official residence of Ida, Consul General, on Laguna Street. The party will stop in San Francisco for a night and will then leave for Japan.

TRIBUTE PAID TO WAR DEAD

Japanese Join In Observance Of Day Here

Several Japanese organizations in San Francisco yesterday paid tribute in Memorial Day services to the memory of those who have given their lives for their country.

Twenty members of the Japanese boy scouts assisted in decorating the Army and Navy Cemetery. The same troop joined the Memorial Day Parade yesterday at 9:30 a. m. when the Civil, Indian, Spanish-American and World War veterans and platoons of veteran Police and Firemen marched from Van Ness and Lombard Streets to the Presidio National Cemetery where ceremonies were held.

The Japanese corps of the Salvation Army went to the Japanese Cemetery in San Mateo at 10 o'clock yesterday and cleaned the grounds and decorated the place with flowers.

Similar observance was also made at the same "Kyodo bochi" in the afternoon by members of the Tenrikyo kai.

THE ROMANCE OF JAPAN

Through the Ages

By
JAMES A. B. SCHERER

An Interpretative Outline of the Story of Japan from the Introduction of Buddhism in 552 A. D. to the Passage of the Manhood Suffrage Act in 1925.

(Continued from yesterday)

The story these relics tell is that the occupants of the Nara palace had their rice served in small covered cups of stone-ware, with celadon glaze—these from Chinese potteries, for as yet the manufacture of vitrifiable glazes was beyond the capacity of Japanese keramists;—ate fruit from deep dishes of white agate; poured water from golden ewers of Persian form, having bird-shaped spouts, narrow necks and bands of frond diaper; played the game of "go" on boards of rich lacquer, using discs of white jade and red coral for pieces; burned incense in censers of bronze inlaid with gems, and kept the incense in small boxes of Paullownia wood with gold lacquer decoration—these of Japanese make, —or in receptacles of Chinese celadon; wrote with camel's hair brushes having bamboo handles, and placed them upon rests of prettily carved coral; employed plates of nephrite to rub down sticks of Chinese ink; sat upon the cushioned floor to read or write, placing the book or paper on a low lectern of wood finely grained or ornamented with lacquer; set up flowers in slender, long-necked vases of bronze with a purple patina; used for pillow a silk-covered bolster stuffed with cotton and having designs embroidered in low relief; carried long, straight, two-edged swords attached to the girdle by strings (not thrust into it, as afterwards became the fashion); kept their writing materialsin boxes of colored or gold lacquer; saw their faces reflected in mirrors of polished metal, having the back repousse and chiseled in elaborate designs; kept their mirrors in cases lined with brocaded silk; girdled themselves with narrow leather belts, ornamented with plaques of silver or jade and fastened by means of buckles exactly similar to those used in Europe or America today; and played on flutes made of bamboo wood.

At this time our own forebears were also busily engaged in appropriating foreign refinements. Our own culture is not home-bred any more than that of Japan, but is simply the inherited and widened culture of Greece and Italy. "The Mongolian East was civilized and had its inimitable art and its aristocracy of letters when Saxons were tending swine in sheepskin clothing."

Two Buddhist priests of the Nara period cut their names deep into history: Shomu's friend Gyogi, famous as both architect and sculptor and Kobo Daishi, or "Great Teacher Spreading Abroad the Law," famous for almost everything.

Tradition has assigned more achievements to Kobo Daishi than any one man could have compassed. However, he did travel all over Japan, spreading abroad the law of culture based on religion, which is a fair description of Japanese Buddhism. He also invited China and immersed himself in the Mantra school of Buddhism, founding, on his return, the first native Buddhist sect of Shingon, or "True World," in his monastery on top of Mount Koya. Always attentive to art, he brought back hundreds of paintings of the brilliant Tang period, some of which may still be seen in Japanese museums. A great painter and sculpture himself, he delighted in mystical themes, but had also a rare gift of humor. Among works attributed to him at Nara are ten imps of hell, carved in relief on wood, instinct with vitality, fiendishly grotesque but most humanly ironical, somehow suggesting to the sympathetic observer that even hell itself is not to be taken too seriously.

But Kobo Daishi's chief claim to fame is undoubtedly the Japanese syllabary. Reading and writing were enormously facilitated by his invention of simplified spelling, substituting forty-seven easy characters for thousands of complicated Chinese ideograms. Through this device he became Japan's first apostle of popular education. Nothing has had more to do with the immense difference between Chinese and Japanese progress during the last thousand years.

(To be Continued)
Through Special Arrangement With Publishers

OUR JUNIOR SECTION

TODAY'S NEW MEMBERS

Toshiko B. Obata, R. F. D. Box 45-B., San Juan Bautista, age 13, birthday, Jan. 1.

Susumu Mizusaki, Box 7921 Krause St., Oakland, age 13, birthday, May 10.

Fumi Mizusaki, Box 7921 Krause St., Oakland, age 10, birthday, Nov. 25.

* * * * * *

Here's an encouraging letter from Lincoln Kanzaki of 379 Main Street, E. Orange, New Jersey:

"Dear Editor: Cold Cats! Bif! Bang! Boom!—Don't be afraid. I'm just celebrating. When I saw my letter in the paper I pumped with joy.

"A boy in San Francisco wrote a letter to me as I wanted some one to do. I'm so glad he wrote to me.

"You asked me a question. 'Did I see Thomas A. Edison?' Yes, I did. I'll tell you about it. One bright day in 1923 my sister and the scout troop went to West Orange to see Thomas Edison. I shook hands with him, his wife and his grandsons.
—Lincoln Kanzaki."

* * * * * *

Now, that's the sort of letters we like. Thanks so much Lincoln. We enjoyed your letter immensely, and we hope our other members will also read it with interest.

* * * * * *

Birthday greetings today to Tom Iwasaki of Columbia Avenue, San Martin. Tom becomes 10 years of age today. Best wishes for a happy birthday, Tom.

* * * * * *

Susumu and Fumi Mizusaki are our latest members. They write in to tell us that they have been very interested in the Junior Club and are making a booklet of our riddles and jokes although they are not yet regular members.

* * * * * *

Glad to hear how enterprising you are Susumu and Fumi. We liked your letter and hope you'll send us some nice riddles and jokes of your own soon.

* * * * * *

Yuriko Fukamaki sends in this joke:

May I try on that dress in the window?

Wh-why, yes, but wait till I pull down the shade.

* * * * * *

And here is a poem Yuriko has written for us:

A Field Of Clover
Yesterday I passed a field,
Afield all full of clover,
A field all full of clover,
To shield a little flower.

A little field of clover,
A little bed of green,
To make a little clover
For a little pansy sweet.

* * * * * *

My, what a lovely poem, Yuriko, Thanks awfully.

* * * * * *

Ayako Sumida of Box 684 Modesto, wants a camera and says her father is sending in a six months subscription.

We're very sorry, Ayako, but the subscription must be from someone who doesn't already take this paper. Our advertisement says NEW subscription.

We're very, very, sorry, but you'll have to go out and get a subscription from someone who isn't already a subscriber. Of course w'e like to give you a camera for your father's subscription, but that would be breaking a rule, and we shouldn't do that, should we?

IN MEMORIAM

DR. HIDEO NOGUCHI—MARTYR OF HUMANITY
By "Norman Ohara"

Farewell, great soul; you've played your part
Courageously into the dark
Which ushers all, too oft too soon,
Thru silent portals of the past.

Well done, good Doctor, mankind's debt
Of love to you is manifold.
Sadly we now command you to
The Great Physician out beyond.
Farewell.

◇純日本製蚊帳大賣出し◇

キッコー印天下一品の優美優良品ベビー用蚊帳各種

各地最寄の食料雑貨店にて御求め下さい

望月貿易商會
444 Sansome St., San Francisco, Calif.

"HACHI HACHI"

FULLY ILLUSTRATED

A VERY INTERESTING JAPANESE CARD GAME

WHICH IS TAKING PLACE OF "MAH JONGG" IN AMERICA

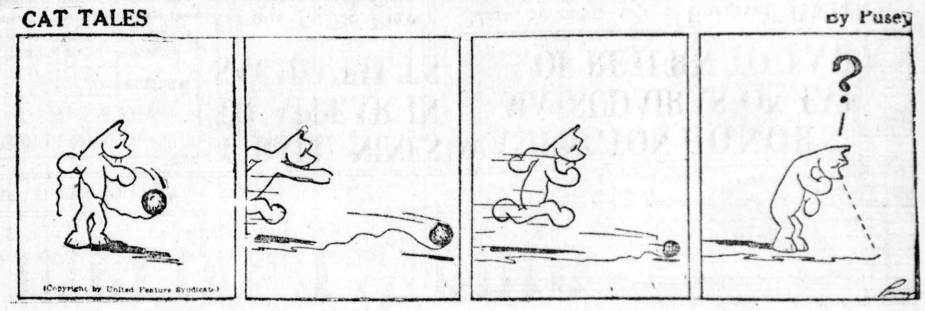
英文「八八」遊び

精圖解密

CONTENTS

1) Cards
2) Counters & other Accessories
3) Principle of "Hachi Hachi" Game
4) Dealer and Method of Dealing
5) Basic Method of Playing
6) Scoring
7) Handicaps (a)
8) Handicaps (b)
9) Honors
10) Waiver
11) Buying
12) Doubling and Binding
13) Game by Two Members
14) Prohibits & Penalties
15) Various Rights
16) Some Hints
17) Other Honors.

Regular Price: $2.00 a Copy.
First 100 Copies at $1.50, Postpaid
Order Now By Mail Enclosing Your Check or Money Order, Ask us to Send C. O. D.

THE TIDE BOOK CO.
509 Grant Ave.,
San Francisco, Calif.

CAT TALES — by Pusey